新京日日新聞
夕刊　八月十五日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三三二五　營業部專用三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

永田局長刺殺に關し 臨時軍司令官 師團長會議

近く上奏御裁可を仰いだ上 廿四、五日頃開催か

【東京國通】永田前軍務局長刺殺事件に關する臨時軍司令官、師團長會議招集の件は十四日の三長官會議で意見一致したので近く上奏御裁可を仰ぎ正式決定することゝなつたが臺灣軍司令官上京日程の都合により開催期日は二十四、五日頃となる模様である

長官會議決定の 肅軍最高方針の根幹

【東京國通】昨十四日開かれた緊急三長官會議は軍の統制强化と軍紀振肅の最高方針を決定したが、その根幹は

一、統制と軍紀を紊す者の處置を峻嚴にするは勿論だが自ら範となると同時に上長は特に言動に注意し且つ軍隊、學校での教育によりこの種現象の發生を阻止する傳統方針を一層强化する

一、流言浮說には常に深甚の注意を拂ひこれ等により惑はされる者の無いやう處置する事

一、隷屬系統を一層嚴守し不純なる横斷的聯携又は隷屬を意圖せる聯携は絶對に無からしむ

一、本務以外に於る部外者との接觸は充分の注意をなさしめる事

等の如きものであるが、右に基き本月下旬召集せられる軍司令官、師團長會議でこれが徹底を要望し陸軍省、參謀本部、教育總監部に各々その職能を通じ部內全部へ通達する事となつた

陸相、首相に 肅軍の決意を披瀝

【東京國通】林陸相は十五日午前九時卅五分首相官邸に岡田首相を訪問し、永田軍務局長遭難事件の眞相並に犯人相澤中佐を取調べた情況を報告した後

永田軍務局長遭難事件を惹起したる事は軍の統制上誠に遺憾であつた、自分としては責任の重大なるを痛感してゐるが、此際小策的責任論に拘泥せず進んでこの善後措置を講じ軍紀の肅正に邁進し軍の統制强化を圖る事が自分の使命であると信ずるため斷乎として此方針に從ひ目的の貫徹を期ししかる後自己一身の責任の道を明かにする考へで此點に關しては軍事參議官會議並に三長官會議にも報告諒解を求めた

と述べ今回の事件善後に處する心境並に決意を詳細に說明し諒解を求めた、これに對し岡田首相は

全閣僚は熱心に陸相が現職に止まる事を懇望して居る

とて陸相の勇猛心により國軍の統制强化に邁進さるゝやう激勵し隔意なき懇談を遂げた

林陸相閣議で 局長遭難顛末を報告

【東京國通】林陸相は十四日三長官會議の結果不祥事件の善後措置並に軍の統制强化に關する根本方針の確立を見たので十五日閣議前に岡田首相と會見、三長官會議に於て決定せる主旨に則り一意肅軍の爲に獻身的努力を爲すつもりである旨の强固なる決意を披瀝したる後種々懇談し更に陸相は同日の閣議に於ても永田前軍務局長遭難の顛末並にこれが善後措置及び皇軍の統制强化の根本方針を說明し斷乎たる決意を述べて各閣僚の諒解を求める事となつた

畏き邊りより 勅使を永田邸に御差遣

【東京國通】畏き邊りでは十四日午前十一時牧野侍從を勅使として永田邸に御差遣、幣帛と祭粢料金一封を御下賜になつた

國軍肅正の爲 近く師團長會議開催

【東京國通】陸軍では三長官會議の結果全陸軍に對し速かに重大訓令を發する事になつたが、林陸相は軍規肅正國軍統制方針を徹底せしむる爲近く師團長會議又は參謀長會議を開催することになる模様である

犯人相澤中佐を 第一師團軍法會議に附さん

【東京國通】永田前軍務局長を刺殺した相澤中佐は東京憲兵隊に於て一應取調べの上第一師團衛戍刑務所に收容され同師團軍法會議に附されることとなつたが係官は檢察官に第一師團法務部長島田朋三郎豫審官に同師團岡田法務官が任命せられ檢察官の手を經て豫審に廻附、岡田豫審官取調べの上被告を再び檢察官へ廻附、檢察官の意見書を附して師團長に提出正式起訴の手續きを執り軍法會議開始の段取りとなるが係官は事件の性質に鑑み取調べを急ぎ二ケ月位で完了する方針であるから豫審決定は案外早く本年中に判決言渡しの運びとなるものと見らる

賀陽宮殿下 十四日御赴任

【東京國通】姫路騎兵第十聯隊長に御轉補の騎兵中佐賀陽宮殿下には十四日午後九時東京驛發御赴任、同妃殿下には十六日若宮殿下御同伴御西下の御豫定と承る

御紋章奉戴式　今日憲兵司令部新廳舍に於て

ライプチヒ大學 清浦伯に學位贈與

【ライプチヒ十三日發國通】ライプチヒ大學は十三日附伯爵清浦圭吾氏に對し名譽博士の學位を贈る事に決定した

パリ三國會議に臨む 英國側の和協試案

【ロンドン十三日發國通】英國政府は伊エ紛爭の經過に重大關心を示しパリ三國會議に於ては是非とも紛爭の平和的處理案を達成して危機を回避する決意と解される、ボールドウィン首相は以上の方針に基き數次に亘り閣議を開會の結果、經濟的特殊權益をイタリー政府に附與することを基礎に和協試案を練り上げイーデン代表はこれを携行、パリ會商に臨んだと信ぜられる、英國政府の方針を要約すれば

一、英國政府は飽迄紛爭の平和的解決を期待しイタリー政府に對してはエチオピア國に於ける鐵道敷設權、鑛山採掘權、通商特權等經濟上の特殊權益を容認する事に吝かでない、就中エチオピア國の外國貿易に關しては完全な統制權を附與する用意あり

一、英國政府はパリ會商の結果和協試案成立の見込みがたてば更に會議地を改めて第二次會商に入る用意あり

一、英國政府は平和の維持に就き米佛兩國政府の協力を要請、殊にラヴアール首相は英佛兩國間舊來の友好關係の立場から互に提携し、ムッソリーニ首相說得に協力することを期待する

ある、イーデン代表は出發に先立ち和協試案を作成、十四日ラヴアール首相との會見で先づフランス政府の支持を要請する方針と傳へらるゝが、アロイジ男も十五日ラヴアール首相と會見することゝなつてゐるから正式開會を前に英、佛、伊三國代表間には早くも微妙な外交戰が展開される模様である

伊太利態度不變

【ローマ十三日發國通】ムッソリーニ首相はパリ會商を前に首席代表アロイジ男、スピッチ次官等を招致、會商に臨む對策を協議してゐるが、協議の結果聯盟理事會當時と同一方針を以て會商に臨むに決定、會商の議題についても直接關係のない事項は一切除外を主張するものと觀られる

む方針に就き左の如く述べた

イタリー政府の方針は一切變更を來たしてはゐない、勿論イタリー政府としては英佛兩國代表から具體案の提議があれば傾聽するに吝かでないが、エチオピア問題に關してはあくまで獨自の方針に基き解決を圖る權利を主張する外はない

パリ會商正式開會前に 早くも代表間に「外交戰展開」

【パリ十三日發國通】英國代表團に引續きイタリー代表アロイジ男も十五日パリに到着

パリ三國會商は伊エ紛爭を俎上に愈々十六日午前フランス外務省で開始される段取りで外務省當局は十三日會商に臨

英政府の斡旋で 軍縮會議本秋開催か

【東京國通】英國政府は舊臘ロンドン海軍軍縮豫備交涉で斡旋以來本年秋には是非とも本會議を開催したき意向で八方奔走中であつたが、過般藤井駐英代理大使と英國外務省參事官クレーギー氏と會見の際愈々來る十月中には軍縮本會議をロンドンに開催する決心を固め右の旨非公式に藤井代理大使に通達し本國政府に移達方を要請した旨藤井代理大使から十四日外務省へ通告と來つた、即ち

英國は先に海軍軍縮問題に關し英獨交涉を成立せしめたが九月早々更に英佛伊交涉を開き本會議前の準備工作を完了する筈で右工作が成立すれば直ちに米國との間に同樣の交涉を行ふ筈である、右豫備交涉の成否に拘らず一切の期待を本會議にかけ豫定通り本會議を開催する意向の如くである

英國政府の非公式招請に接した外務省では直ちに海軍省に移牒し十四日取敢えず東郷歐亞局長と軍令部の岡大佐との間に藤井代理大使の報告を基礎とし我方の態度に關し一應の檢討を行つたが結局英國の招請を應諾するものの如く外務、海軍兩當局は俄かに緊張し今後の準備對策を急ぐ事となつた

機關說に關し 金森法制局長官釋明

【東京國通】天皇機關說で告發された金森法制局長官は左の如く語つた

告發は初耳である、議會以來屢々言明せる通り余の所說は所謂機關說そのものとは內容が違ふ即ち伊藤公の天皇主休說を判り易く敷衍したので今後もその心境は變らない、これに關し余の進退を如何にするかは考へてゐないが、自分としては何等やましい點はない、學理的には何人も納得出來るよう釋明出來ると信ずる

武者小路大使 今日歸朝

【東京國通】武者小路駐獨大使は十五日午後淺間丸で横濱着歸朝するが同大使は在歐六年振りの歸朝なるで着京と同時に廣田外相と會見、ドイツを中心とする歐洲政局につき英獨海軍協定を中心に軍縮會議の見透し等重要報告を爲す模様である

關東州交通 安全協會誕生

【大連國通】關東州內各警察署を中心として組織される關東州交通安全協會は十四日午前十時より大連署に於て州廳石橋保安課長以下旅大各警察署長出席の下にこれが最後的打合せ會議を行つた結果愈々諸般の手續を終り茲に關東州交通安全協會の成立を見正午散會した

その日く

高粱繁茂期に匪團蠢く、之が討伐の日滿軍憲の辛苦はさること乍ら、首都警察の功名は快、その意氣く

□

海軍々縮會議をやるとかやらぬとか、伊、エ間が纏まるとか纏らぬとか、歐洲の夏も暑いことゝお察しする

□

それを思へば、法權撤廢は日滿の方針一致し、準備は着々進捗す、一足早く爽涼の秋空を感ずるも豈、風土の相異のみに非ざるべし

□

狡いのは米、シャトル不敬事件を地方的に解決せんと言ふか？子供の惡戯は親に責なしの嘛

□

今晩は煙花大會―滿洲の夏も早逝かんとす

汪氏慰留を主題に討議 結論を見ず散會 昨日の中政會例會

【南京十五日發國通】汪氏の辭職問題に關し善後策を講ずる中央政治會議例會は十四日開會、先づ中央代表として青島に赴き汪氏を慰留した葉楚傖氏より汪氏の辭意頗る固く到底單なる慰留にては飜意せしめる事困難なる旨を報告出席委員の間に討議が行はれたが各種の主張出で纏まらず何等の具體的決定をも見なかつた、仍つて右問題は更に十五日の中央常務會議で決定されることになつたが、中政會の空氣並に宋子文氏の青島行きなどより觀て汪氏の飜意困難と觀て慰留は形式的なものに止め新行政院長を任命する事になるものと觀測されてゐる

汪一派に代つて 歐米派の進出 近く常務會議で正式決定

【南京十四日發國通】中央要人連は汪精衛氏の辭意固く飜意無きことを確認すると共にその善後策に狂奔の態であるが、昨十三日の行政院會議及び十四日の中政會の討論の結果は陳立夫、陳果夫、蔡元培、宋子文、孔祥煕氏等歐米派の主張が壓倒的勝利を占めたものの如く、六中全會まで暫定策を講ずることに決定した模樣である、仄聞するに暫定策は現司法院長居正氏を行政院長に推し財政部長孔祥煕氏を副院長とし、實際上の行政院々務は歐米派の手で切廻さんとするもので此方策は宋子文、孔祥煕兩氏が十四日南京發廬山に急行、林森主席と會見し形式上の手續きをとるはずである、この爲重要發言を期待される孫科（目下青島）、于右仁（目下上海）の兩氏に至急歸京する樣國民政府より督促電を發した、尙今朝の中政會散會後某要人は左の如く語つてゐる

善後策は大體內定した、然し正式決定は中央常務委員會會議の討議を待つ事となつた

中銀週報

自八月四日　至八月十日

貨幣發行額	
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

人事往來

▲草間茂登氏（大連觀測所長）十五日午前發大連へ
▲草間秀雄氏（採金會社副理事長）同
▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）同
▲鈴木芬氏（大阪會社員）十四日午後來京名古屋ホテル投宿
▲吉田正直氏（島津製作所員）同
▲古田藤作氏（龍江省克山拜泉電燈廠顧問）同
▲櫻井正信氏（法政大學服務陸軍大佐）同
▲高橋明業氏（京城酒造會社員）同
▲吉武秀一氏（陸軍少佐）同
▲渡邊獸醫監（元關東軍獸醫部長）十五日正午發東京へ
▲田邊忠男氏（東大教授）十四日午後來京ヤマトホテル投宿
▲二宮貞氏（大阪會社員）同
▲佐伯正芳氏（鞍山會社員）同
▲河野一男氏（東京會社員）同
▲田中亮平氏（大連コロンビヤ會社員）十五日午前來京ヤマトホテル投宿
▲隈部績氏（旅順官吏）同
▲村田懿麿氏（滿洲日日新聞社長）同
▲田邊秀雄氏（旅順官吏）同
▲高山三平氏（拓務省拓務局長）十五日午前發ハルビンへ
▲石村長七氏（奉天鐵道事務所副所長）同奉天へ
▲大瀧駒太郎氏（滿鐵社員）十四日午後來京新京ホテル投宿
▲中島金三氏（三井物產社員）同
▲鳥原集一氏（滿洲國官吏）十五日來京同
▲田中義雄氏（步兵中佐）同
▲小川伊佐雄氏（步兵少佐）同
▲水野操氏（二等軍醫正）十五日午前發ハルビンへ

團体

▲大阪商科大學生二十名十五日午前七時發吉林へ
▲敦賀商業學生十四名十五日午後三時十分來京太陽ホテル投宿十六日午前九時二十分發ハルビンへ十八日午後三時引返し來京同四時發南行
▲茨城縣教育視察團十名十五日午前七時十分發南行
▲第一東京市立中學生二十名十五日午前六時四十分來京同日午後二時四十分發ハルビンへ十七日午前六時二十五分引返し來京
▲朝鮮天台寺主催視察團二十名十五日午前六時四十分來京十六日午前七時發南行
▲茨城縣教育視察團十一名十五日午前七時二十分發公主嶺へ

女八人連鎖時代 最後の切札八枚（合作）

18　戀は冒險の峠　木下双葉作
助ける工夫（三）

『だかなア、それ縁にしても助けるこたア出來ねえんだ……』

聞いてゐるうちに、お佐世は眼を一杯の涙にしてゐた。

『小父さん、有難う。さう云つて呉れる小父さんの氣持ちは、わたしにもよく判つてゐます。……この上は、神さまにでもお縋りするより他、どうすることも出來ないでせうね？』

『まあ、そんな事だらうな』

と、庄助も、小さくから云つた。

しかし、お佐世としては、斯うした絶望の中にも、たゞ一つ最後まで職人の死を信じやうとはしなかつたのです。

多年、坑山生活で叩き上げた庄助が、絶望を宣言する以上、先づ、十のものでしたら九分九厘まで助かる見込みはないのです。それは、お佐世もよく知つてゐる。

けれども、最後の一厘―たつた其の一厘には神の力がある。もう、如何なる方法にも盡きた時、其處にあるのは神の力ばかりです。

お佐世は、絶望の今となつても、その最後の一厘を神の力に縋つて奇蹟を請はうと考へたのです。

お佐世にも、神といふものが如何なるものであるか、それは判らなかつた。けれども、自分が嬉しい時分、困つた時には神に縋むものであると云ふことを、よく母親から聞かされてゐた。から云ふ時にこそ、神さまの力に縋るものだらうと初めて氣が注いたのです。

庄助爺さんも、お佐世の言葉に同意して、やをら立上ると、神棚に燈明を上げて其處にぬかづいた。そして、ふとあつてから顔を上げると、

『お佐世。さアお前も考へてゐねえで、神さまへ一緒にお願ひしろ……』

と、誘ふやうに呼んでゐたのです。

『なアお佐世。俺は今ひよいと思ひ出したんだが……』

と、神棚にぬかづいてゐた庄助が、やゝあつてから、思ひ出したやうに云つたのです。

『なに？小父さん……』

お佐世も、顔を上げて庄助爺さんの方を見てゐた。

『たつた一つ！田坂さんを助け出す方法があるやうに思ふんだ』

『えッ』

『それも話だけになるか知れねえが、俺ア、今氣が注いた……』

『それは、どんな事です？小父さん……』

お佐世は、せき立てるやうに斯う云つて、庄助の顔をジッと見てゐた。

『だがなア、これアお前に話しても無駄かも知れねえよ』

と、後を言みしぶむやうに、一寸、句切つてゐたが、お佐世の眞劍な顔色を見ると、それに動かされたやうに、

『それぢや、話だけはして見やう？この事は、會社の連中も知らねえと云ふが、四十年から此の坑山に住んでゐる俺だ。坑内のことなら、自分の掌を見るやうに知つてゐる……ところで彼の人達を助ける方法と云ふのは、元の第二號坑！あの廢坑になつてるとこを知つてるだらう』

『知つてゐます。それでどうやつて助けるの？小父さん…』

夏の料亭

昨夜大房身部落に 突如騎馬匪來襲す
五名を死傷し二名を人質に 目下首都警察で討伐中

高粱 繁茂期に入り日滿警備機關は國都治安のため晝夜を分たず嚴重なる警戒網を敷いてゐるが十四日午後十一時頃新京附屬地近郊大房身に約四十名の匪賊が襲來し多大の損害を與へた―十四日午後十一時頃滿洲國大屯警察署管內大房身分駐所附近金製屯娘々廟居住劉化仁宅に小銃を所持せる約四十名の騎馬匪頭目激狼が襲來し小銃を發射し劉化仁と娘某に重傷を負せ家族の劉顯春を即死せしめ劉顯亭、劉顯文、劉顯顯の三名を人質として拉致した

匪賊 の襲來を知つた同部落自衛團は直ちに團員を召集し賊と應戰數刻に及び、團長吉向陽、團員張殿方の兩名は無念の戰死を遂げ賊は小銃二挺を掠奪北方に逃走した、屆出に接した首都警察廳では十五日午前七時司法科古賀巡官の指揮する騎馬討伐隊二十名が現場に急行賊を追擊、つゞいて午前八時二十分中野警佐の指揮する警備隊二十名がトラックであとを追ひ

目下 呼應して匪賊を追擊中であるなほ匪團が突如大房身附近に出現するに至つた足どりは不明であるが懷德縣方面は目下出水で身動き自由ならず戸迷ひして潛入したものと見られてゐるが既に退路は斷れてゐるので全滅は時間の問題と見られてゐる

蒼龍號乘組員に 褒狀授與

國務院は安東居住の職員にして今回の水害に因る罹災者に限り本年八月分俸給及給料を支給定日に拘らず繰上支給することにした又安東航政局蒼龍號乘組員が決死隊を組織し多數の人命を救出したるは一般職員の儀表と爲すに足る廉を以て八月十三日交通部大臣は奬金一封及び褒狀を授與した

安東航政局蒼龍號乘組員
船長若本武夫、機關長中川太助、水夫長張富來、水夫崔繼英、同董連陞、油差周昌文、火夫趙鳳山、

の通りに決定した、(金圓)一等七圓五十錢、二等五圓、三等二圓五十錢

大連標金 引續き軟調

【大連國通】當地標金市場後場市況は前場急奔落の後をうけ上海反響の入電なきも上海筋まばら筋のつなぎ賣り殺到先物百廿二圓九十五錢と又復三圓臺割れを演じ安値二圓八十五錢と落込んだ後日本筋の買物で三圓十錢と天引けたが先行き尙軟調を示して居る

事變勇士の成れの果 滿洲國警官を詐稱
手の附けられぬ惡事の數々

十 四日午前一時頃市內東四條二十三番地王某方に一名の日本人が訪れ折柄友人と談話中の新京城內四馬路朝陽胡同十二號日滿パン店居住の白鳳岐及び市內富士町四丁目四十八番地新京屋居住の邢九法の身体檢査をなし白鳳岐の財布と共に現金五圓三十五錢及邢より時價十圓の懷中時計一個を取りあげ「明日滿洲國警察に來い」をいつて立ち去つたので被害者らは

不審 を抱きあとをつけて行くと吉野町四丁目七ノ二遊戲場來福軒に這入つたのでそれと大和通派出所に屆出で前田巡査が取押へ本署に連行取調べると本籍北海道小樽市色內町生れ元滿鐵新京建設事務所警備員鎌田重明(二五)で鎌田は九日詐欺犯人として新京署に捕へられたが特に情狀を酌量して十日放免したものであるが、彼は性こりもなく十三日城內南大街兩替店萬泰盛方で滿洲國國幣檢査と稱し六圓五十錢を騙取し其の夜は市內にて馬車夫を

脅迫 し金錢をまきあげ更に前記犯罪を犯して逮捕されたものである、なほ鎌田は第二十六聯隊步兵上等兵として滿洲事變の功により勳章と一時金二百四十五圓を下賜された勇士であるが除隊後建設事務所警備員として勤め中酒と女に身をもちくづし馘首はされるし金に窮し前記惡事を働いてゐたものである

新京、哈爾賓間の あじあ運賃
=國幣を金圓換算に決定=

【大連國通】來る九月一日より實施される特急あじあの大連、ハルビン間直通運轉の運賃は目下滿鐵と總局間に折衝中で決定を見てゐないが大體大連發ハルビン行乘客の運賃は金圓建によつて切符を發賣することには相方異議なくハルビン發大連行及ハルビン新京間の區間運賃を金圓建とするか國幣建にするかに就き意見が一致しない、總局は國線の運賃は原則として國幣に由る原則に基き國幣建を主張してゐるが之は取扱ひ上非常な煩雜さが伴ふので之に對しては滿鐵が反對の意向を示してゐるので結局ハルビン新京間運賃は國幣を金圓に換算して徵收する事に落付く模樣である、尙滿鐵總局間に於ける收入の分收方法は滿鐵は線路使用料を總局に支拂ひ總局は車輛使用料を滿鐵に支拂ふ事によつて一切の煩雜さを避ける事となつた、因みに大連ハルビン間あじあの急行料金は左

治工第一線犧牲者の 八氏合同慰靈祭
けふ公會堂で嚴かに執行

滿洲國治安工作第一線の尊き犧牲者龍江省甘南縣參事官故櫻井正尙、三江省綏濱縣參事官故洲崎吉郎氏以下警察隊員八名の合同慰靈祭は民政部主催の下に十五日午後一時から記念公會堂に於ていとも嚴肅に執行された、祭壇正面に安置された兩參事官以下殉職警察隊員の靈牌を中心に滿洲國各部大臣、各省長等日本側關東軍、大使館その他關係方面から贈られた供物、花環は祭場の周圍を埋めつくして所せまきまでに飾られ、香煙縷々として立ちのぼる中に楚々と端座する兩氏遺族の姿は一入參會者の涙をそゝるものがあつた

參會者は張國務總理大臣をはじめ各部大臣、羅監察院長、長岡總長、日本側南軍司令官(代理)岩佐憲兵隊司令官、守谷大使館參事官武田時局後援會長、その他二十餘名、大同學院生百五十名、中央警察官學校生五百名、日滿國防婦人會員五十余名式は導師の燒香によつて始められ、委員長清水民政部總務司長、張國務總理大臣、民政部大臣、長岡總長以下十三名の弔辭、その他各方面からの弔電の朗讀、兩參事官の殉職狀況の報告、委員長の挨拶、僧侶の讀經を終つて委員長、遺族、來賓の燒香あつて午後三時しめやかに式を終つた

(寫眞は祭場に於ける靈牌)

長嶺縣城附近に ペスト樣患者
―續々發生何れも死亡―

現地防疫班から民政部への情報によると長嶺縣城西南方十五支里三號屯に本月始めペスト樣患者發生し十三日迄の死亡五名、いづれも埋葬されるので發掘檢證したところ頸部淋巴線腫張しまた全身到るところに紫斑あり患者は八日頃から發病したものでペストの疑ひ濃厚で、目下試驗材料を採取し試驗中である一方長嶺縣々城北方二十支里「コロガイ」にペスト樣患者十二名發生したとの情報があり、縣公署から公醫および警務指導官ら現地に急行し目下調査をつゞけてゐると

人質拉致の青海匪
昨夜遂に殲滅さる
果敢な松木巡官の討伐隊 凱歌を擧げて歸京

七月二十五日午後十一時五十分頃南嶺附近部落農業鄺均知(五一)方を襲ひ鄺慶和(一一)鄺賓來(八)夏景榮の三名を人質として拉致し身代金三萬元を要求してゐた青海の率ゐる匪團は首都警察廳松木巡官の指揮する討伐隊の急迫により匪首青海副頭目婁善江は討死し十四日午後十時の最後の攻擊に匪團は四分五裂し人質三名(內一名は先に逃げ歸つた)を無事救出し凱歌を奏して引揚げた―

青海 一味の匪襲とともに滿洲國首都警察廳司法科松木巡官は部下十五名を率ゐて情報に基き匪賊を追跡中賊は人質の一人夏景榮を使者に立て身代金三萬元を要求して來たが、ついで匪首青海は八月六日部下數名をつれて自ら交渉すべく南嶺に向ふ途中午後八時頃伊通河岸の要衝に待ち伏せてゐた新立城自衛團に射殺され、ついで副頭目も射殺された匪團は繁茂せる高粱畑を轉々として移動し十四日には賊は新京南方四十滿里倫署管內耿家屯に潜伏してゐるとの情報に接した松木巡官の指揮せる討伐隊は同地より三滿里北方宸家窩に待機し、王警長他一名を偵察に出ししばし待つ間程なく午後十時頃

合圖 の銃聲二發を放つたので討伐本隊はそれつとばかりに高粱畑を東方より包圍の隊形をとり約一時間交戰の結果匪團は小銃三挺と彈丸百五十發人質二名を遺棄して潰走した、討伐隊は人質二名を救出し遺棄した銃器彈丸を押收新立城分駐所に引揚げ松木巡官は本廳に報告の爲徹夜で十五日朝歸廳直ちに迎へのトラックが現場に向つた、事件發生以來十九日間

勇敢 なる討伐隊の活動により匪團は分裂し人質三名は無事生還する等大成功を收めて事件は一段落をつげた

奮闘を語る 松木巡官

腰に太身の日本刀をぶち込み連日の奮闘を物語る眞赤な頰に笑をふくんで殊勳の松木巡官は語る

まつたくうまく行きました匪首を斃し匪團は四分五裂し二人の人質は無事救出するし大成功です、人質の二人は連日高粱畑を引きまはされ充分食物は與へないので頭だけ大きくからだはやせ細つてゐました、私が高粱畑に飛び込んで行くと二人は地に伏してゐましたが救出しに來たことを告げると蚊のやうな聲で二人とも飛びついて喜びました、最後まで殘つてゐた匪賊は八名位で內三名は斃れてゐました賊も勇敢に戰つたものらしく殘していつた銃は三挺ともまだ銃身が眞赤に燒けてゐました

納涼煙火大會 今夜八時から
準備漸く出來上る

市民慰安の納涼煙火大會はいよいよけふ十五日午後八時から西公園池畔で開催されるが新京では初めての催しとて非常な人氣を呼び素晴らしい人出を見るであらう、なほ定刻正八時を期しまづ第一報が打揚げられるはずで仕掛煙火四箇所、早打四回、打揚約百發を約二時間內にどんどん打放すことになつてゐる、因に來賓招待席は最初の豫定を變更し中の島に決めることにした

阿野機愈々 故國へ出發

【上海十五日發國通】故國へ晴れの飛行をなす阿野機は今朝八時龍華飛行場を出發した

渡邊獸醫監 本日正午離京

第一師團獸醫部長に榮轉の前關東軍獸醫部長渡邊獸醫監は十五日正午發はとで赴任の途についた

街の日記

サインと照明 座談會

昨十四日午後五時から滿洲電業公司では在京各接客關係需要家をヤマトホテルに招き掲題座談會を開催した、同社佐藤氏より照明の各樣式についての研究發表あり照明知識普及委員會製作のフヰルム「光の東京」を映寫それより自由座談に入り、カフエ、料理店側より種々の希望質問、中には鋭い雜誌まで出で甚だ盛會裡に七時半納涼園に席を轉じて會食に移り九時散會した

衛生デーに 大示威運動

十五日は衛生デー、附屬地新京署滿鐵衛生隊では十五日午前十時より數台の自動車に係員が分乘し「本日衛生デーにつき住宅附近を掃除いたしませう」と刷つたびら數萬枚を市內に撒布し市民に對し衛生思想を高唱した

姓名鑑定家の 久保博功氏

東京に總本部を有つ大日本姓名學會の門司市大里町の九州本部長姓名鑑定家久保博功氏は滿洲からの懇望により先づ大連に滯留それより奉天を經て來京市內三笠町吉田屋旅館に暫く滯在姓名判斷を行ふことゝなつたが姓名は生命なりといふ眞理に基き活斷を下すさうである

家事講習所 料理講習會

滿鐵新京家事講習所では家庭向簡易西洋料理、經濟的各種揚物料理の講習會を十七日午前九時から午後三時迄同所內で開催、講師は濱田實氏で會費五十錢當日會場にて受付けることになつてゐるが奧樣もお孃さんも是非參加ありたい

あす(十六日)

▲新京の長唄師匠杵屋勢七郎以下の姐さん達が十六日正午から公會堂階上集會所で、ゆかた會を催す、番組は春遊、都鳥、秋の色種、松、綠、多摩川、岸、柳、喜三、庭、四季の山姥等
▲流行歌手東海林太郎一行六時から公會堂で歌謠の夕を開催する

けふの銀相場

金票對國幣 一〇三[illegible]
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 ―

文理大對全滿 對抗競技大會成績

【大連國通】東京文理科大學全滿洲對抗競技大會は十四日午後三時半より大連運動場に於て兩軍入場式の後競技に入り結局六六・五對五八・五で文理大優勝、午後六時十分閉戰した、成績左の如し

△千五百米 一奈良岡(文)四分二三秒 二常松(文) 三北本 四濱田 得點文七 滿三
△槍投 一吉住(滿)五五米一二 二吉田(文) 三朝倉(文) 四出岡(滿) 得點文五 滿五
△棒高跳 一大川(文)三米八五 二飯盛(文) 三久恒(滿)
四阿部(滿) 得點 文七 滿三
△百十米障碍競爭 一米津(滿)十五秒六 二平井(文) 三加山(文) 四山田(滿) 得點 文五 滿五
△圓盤投 一松島(文)四十米二一 二吉澤(文) 三林(滿) 四伊藤(滿) 得點 文七 滿三
△百米競走 一吉岡(文)十秒四 二三張(滿) 三(滿)十秒六(滿洲新記錄) 四朝倉(文) 得點 文五、滿五
△走巾跳 一張(滿)七米一五 二岡田(滿) 三伊吹(文) 四朝倉(文) 得點 文三 滿七
△四百米競走 一三柳(文) 二西(滿) 三長谷川(文) 四吉住(滿) 得點 文六、滿四
△砲丸投 一松島(文)十二米七三 二吉田(文) 三吉村(滿) 四阿部(滿) 得點 文七 滿三
△五千米競走 一常松(文)一六分二八秒八 二奈良岡(文) 三北本(滿) 四清水(滿) 得點 文七・滿三
△走高跳 一武內(滿)一米九〇 二加島(文) 三桝本(滿) 四山下(文) 得點 文三 五、滿六・五
△四百米障碍 一山田(滿)五六秒三 二米澤(滿) 三塚本(文) 四長谷川(文) 得點 文三、滿七
△八百米リレー 一滿(張、井上、吉住、西)一分三〇秒三 滿洲新記錄 二文(三柳、朝倉、伊吹、吉岡)一分三一秒九 得點 文一 滿四

全國中等野球

										計
石川	0	0	1	0	0	1	4	1	2	9
千葉	4	0	0	4	0	1	2	5	0	16
北海	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分	1	2	2	0	0	1	4	0	0	10

仙人掌

雨あがりの夏の夜更け、祝町もかなり東の方へ行つたところ、すなはち滿人花街に近いあたりでのこと、洋服を着た邦人が通行人をつかまへて何やら小聲に談判してゐる、これはよく見ると都會の世紀末的場面のそれか、それとも不景氣時代の新商賣往來の一つであらうか、當局の眼をかすめてひそかにエロ寫眞を賣り付けてゐるのであつた、新京でもこんな商賣が出て來たのだ、きびしい非常警戒の中を黑服の男は、おびえつゝ眼をひからせて八枚一組一圓二十錢といふあやしげな寫眞を持ち廻つてそれでけふの宿代と飯代をかせぐのであらうか、賣買者の話ではそれは哈爾濱あたりの西洋人の物でなく日本人の寫眞であつたといふ夏の夜に暑苦しいことではある

天氣と氣溫

明日の天氣 東北の風晴一時曇
日の出 午前四時四十三分
日の入 午後六時四十三分
月の出 午後七時二十一分
月の入 午前六時三十九分
けふの氣溫 最高 二十八度四 最低 十九度

誰が殺したか

國枝史郎氏原作　龍造寺瞻畫（上映中）

四〇　第二の殺人　一〇

課長はおもむろに顔を上げてじつと古川刑事の顔を見つめた。

「なる程。實は僕も今そのことを考へてゐた所だが、君は、どういふ理由でそれを持出して來たんだね」

古川はちよつと口籠つたやうな顔をして。

「さう仰しやられると私も實は可なり漠然とした根據ですが、ねえ課長、先づ咲山醫學士と令嬢と戀愛關係があつたんではないかと考へられます。隨分親密らしかつたですからねえ。そしてこの夏に本郎へ出入りして令嬢と會つてゐたといふのは咲山醫學士だけですからねえ、あの事件の三四日前に咲山醫學士だけが訪問して可なり長時間に亘つて何かひそ／＼と語りあつてゐたといふぢやありませんか。假りに自殺とするとその自殺の原因はどうも課長、咲山醫學士によつて鍵を握られてゐるやうな氣がするんです」

「なる程、君の考へてゐることは矢張り僕の考へてゐることだ。僕もそれに目をつけてゐるのだが、それで實は花村刑事に命じて咲山醫學士を調べさしたんだ。何しろ學生時代から非常に眞面目な男で若い人格者だといふことだからね。然し、さうだ。兎に角あの死體について解剖上の意見を聽かなければいけないから咲山醫學士を呼ぶことは非常に都合がいゝ。そこで鐵五郎については君はどんな意見を持つてゐるのかね」

「さうですねえ、女中達の話ではどうやらあの若い植木屋も令嬢と親しく口をきく間柄だつたといひます。そればかりではない。たつた今私が東京驛で乗替へをする時に鐵五郎とすれ違つたわけですが、さうすると私が刑事だといふことに氣がついたのかどうか分りませんが、私の姿を見ると妙に慌いたやうな顔をして四邊を警戒でもするやうな目を配りながら、あはてゝ櫻木町の電車へ乗つて行つたんですがねえ……」

「なる程、それについて君は鐵五郎についてもつと詳しい調べをしなかつたのかね」

古川は頭をかきながら。

「實は課長の指揮を仰いだ上と思ひまして」

「さうか。早速君はその鐵五郎の後をつけ給へ」

「はつ、畏まりました」

古川は課長室の外へ出ると旋風のやうに走つて何處かへ姿を消して行つた。山上課長は直に國立附屬病院へ電話をかけた。そして咲山醫學士を電話口に呼んだ。

咲山の何時もの冷静な聲が課長の受話機に傳はつて來た。

「はゝあ、私は山上ですが、はい誠に恐縮ですが、蜂山伯爵家の御令嬢の死體について是非お出で願つて御意見をうかゞひたいと思ひますが、はい、他に鑑識課の方でも參考までに貴方の御意見をうかゞひたいといつてをりますから、はいではお待ちいたします」

電話が切れると山上課長は亦何やら沈思にふけて咲山の來るのを待つた。

それから三〇分ばかり經つてから咲山は警視廳の前にタクシーを乗りつけた。背廣のせう洒とした姿白皙の顔に黒々と短く髭を刈つて細身のステッキを持つた處何處から見てもおだやかな好紳士でなければならなかつた。

課長室に入ると課長はさすがに丁寧に挨拶して椅子に招じた。二人は同室の光線を明かるく受けながら何處までもおちついた顔を見合した。

（この篇今野賢三作）

ラヂオ

十六日（金曜）新京

午前之部

六、〇〇　建國體操（滿語）
六、一五　ラヂオ體操（大連）
引續き　入港船の御知らせ（大連）
六、三〇　初等滿語講座（大連）
講師　秩父固太郎
七、〇〇　初等日語講座（奉天）
講師　近藤喜助
七、二〇　全滿天氣豫報（大連）
七、二二　朝の音樂（大連）
七、五〇　第二十一回全國中等學校優勝野球大會實況（雨天順延）
＝甲子園野球場より中繼＝
備考　左の放送時刻には中斷し野球休止の場合は平常番組通とす
八、三〇　經濟市況（東京）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、二〇　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、〇一　經濟市況（東京及大連）
一一、四〇　ニュース（東京）

午後之部

〇、〇一　經濟市況（大連）
引續き　ニュース（滿語）
二、〇〇　經濟市況（大連）
二、五〇　綠濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連）
引續き　ニュース
五、〇〇　子供の時間（名古屋）
山の便り水の便り
阿漕浦＝伊勢國阿漕浦より中繼＝　村岡花子
五、二〇　コドモの新聞（東京）
五、二五　氣象通報、番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　政府公報（滿語）
六、三〇　國民の時間
七、〇〇　管絃樂（獨唱、器樂獨奏、合唱付）（東京）
P・C・Lオーケストラ
獨唱　リッキー宮川　宮川はるみ
同　サキソフォーン　橋本淳
獨奏　トランペット　齋藤廣義
トロンボーン
合唱　谷口又士
オリオン・メール・クワルテット
指揮　紙恭輔
アメリカ音樂の横顏　紙恭輔編曲
七、四〇　清元（東京）
幾菊蝶初音道行（忠信）
淨瑠璃　清元巴榮太夫外二名
三味線　清元菊輔外二名
八、一〇　物眞似と聲帶模寫（東京）
物眞似　齋藤六三郎
聲帶模寫　西村延太郎
八、三〇　時報、ニュース（東京）
八、四五　ニュース（露語）
引續き　ニュース（哈爾濱）
八、五五　國内放送（東京）
ハンガリより國際放送
九、〇〇（ブダペストより）
一、挨拶
二、所感
第六回國際學生競技大會
監督　山本忠興
織田幹雄
大島鎌吉
西田修平
三、合唱
オリムピック參加日本代表選手一同
九、三〇　國内放送（東京）
九、三五　舊劇（哈爾濱）
門輔子　唱　李丕珍外三名
場面　六名

死亡

△佐藤四郎氏（錦町五丁目番地）男康良さん十三日午前七時三十分死亡

居住消息

▲添田新氏（福岡縣）常盤町一丁目十二番地へ
▲中村清造氏（鹿兒島縣）大連から白菊町四丁目五番地二十二號ノ二へ

金曜　甲子　赤口　定　鬼宿　舊七月十八日　八月十六日

●一白の人　萬事すら／＼運びて心安き境涯となるべし　甲と丁と戊が吉
●二黒の人　計畫埒開かず不安のみ加り來る萬事控へよ　午と壬と丑が吉
●三碧の人　觸るべからざる事に手を觸れて後悔する日　乙と丁と壬が吉
●四綠の人　萬事順調に進めども金錢取引には注意せよ　甲と乙と丁が吉
●五黄の人　樂觀するに過ぎて悲みを誘起するに至る日　午と庚と壬が吉
●六白の人　輕卒に物事を企て大失敗を招かんとする日　乙と丁と壬が吉
●七赤の人　意の如く進捗し來りし事も最後の敗となる　壬と癸と丑が吉
●八白の人　力量優れたりとて輕動するな靜に分を守れ　丁と庚と辛が吉
●九紫の人　氣運に申し分なけれど地位當らず守靜第一　乙と丁と癸が吉

新京組合銀行七月中の 預金貸出状況
金融界は大体順調

新京組合銀行七月中の預金、貸出状況は次の通り金票は五千萬圓、國幣三千萬圓を突破し之に對し貸出は金票一千七百萬圓、國幣二千三百萬圓余にして金融界は大体において順調に推移してゐるものとみられるが金勘定においては緩漫の狀を呈してゐる

△金票勘定

	預金	貸出
鮮銀	三、九一七、三二六	六、六九九、六五五
正金	一、三五七、八五	四一四、三〇七
中銀南廣場支行	三三、六七四	三三、三六四
滿銀	二、四〇五、八〇七	二、四二九、九一九
正隆	五、七〇一、五七六	三、六八〇、四三六
新京	一、〇四三、五八六	一、一五九、九五八
東拓	一、四〇八、五四八	二、一九一、一四〇
中銀總行	一、八九六、四一五	二九、〇〇
中銀大同大街支行	二〇、三〇九	—
東省實業	—	八二三、五三三
計	五〇、二九三、一三七	一七、一三〇、四八八

△國幣勘定

	預金	貸出
鮮銀	九、二三九、八〇七	一八八、一三〇
正金	一三三、三三五	一三、四四五
中銀南廣場支行	二、三四五、一〇四	一、九九五、三一〇
滿銀	四六、三八一	一六四、九一三
正隆	八〇四、五二四	一四五、三三三
新京	四二、〇四一	三〇八、八二二
東拓	二八、一〇〇	—
中銀行總	一六、八〇六、六〇三	一七、〇五五、八四五
中銀大同大街支行	二〇九、〇三〇	四、五〇八、〇〇〇
計	三〇、二〇五、六〇四	二三、六一一、九〇七

△鈔票勘定

	預金	貸出
鮮銀	三七三、九一五	三三、九三一
正金	八四六、一六四	七三、三七一
滿銀	一〇、一二一	六六、〇〇〇
正隆	五三、九九九	八六、九一〇
計	一、二六二、二〇〇	一二三〇、四〇三

なほ七月から中銀大同大街支行が増加、鮮銀勘定には大同大街派出所を含んでゐる

滿洲洋灰公司 工場近く竣成

滿洲セメント會社は昨年一月資本金五百萬圓四分の一拂込を以て設立され、その事業會社として滿洲國法人滿洲洋灰股份有限公司(資本金二百萬圓、二分の一拂込)を成立せしめ遼陽太子河上流に原石山を有し工場建設計畫中であつたが、企業目論見の變改や資金難等の事情で當初の豫定通り進行を見ず、一時休行を注視されてゐたが本春三菱商事との提携成り一百萬圓の借入金を得てから順調に進展し目下現場では懸賞付で工事を進めて居り八月中には完成を期し九月中旬までには運轉を開始する豫定である、同社の未拂込百萬圓の拂込のうち半數は滿洲に於けるセメントの供給團体たる康德組合に於いて引受けたもので同組合は淺野、七尾、盤城の三社聯合になるものであるから今後の滿洲セメントは三井を背景とする小野田側に對立して本團體は一分野を形成することゝなつたわけである

委託から直賣へ 滿鐵商事部轉換
—商事會社への過渡便法—

滿鐵の商事會社設立計畫は從來度々立案されながら容易に實現を見なかつたが、新たに商事部を擔當した佐々木理事は一擧に商事會社に改組した場合に惹起さるべき難關を緩和する中間便法として現商事部の委託販賣を出ない營業方針を純粹の直賣制度に轉換せしめる方針を定め準備を進めてゐる、即ち滿鐵商事部は撫順炭、銑鐵、硫安、重油、ガソリンその他を取扱つてゐるが、日本及び海外向は三井、三菱、撫順炭販賣等、專門の會社が當り滿洲は大体直賣制度ではあるが所謂特賣人といふ商人が介在してゐるので商事部の取引の實質は手數料主義の委託販賣と大同小異である、この狀態から一擧に商事會社へ移行する時は强力なる特賣人の處置に困難を感ずるのみならず營業に不慣れな社員をして取引に當らしめねばならぬといふ危險があるので先づ若干の商品から眞の直賣を開始し漸次全般に擴大すると同時に社員の訓練及び特賣人の處置を講ぜんとするもので同計畫は三井、三菱その他多數特賣人と重大なる利害關係があるのみならず、完成すれば現在のまゝでも金額にして一億五千萬圓の莫大な販賣權を握ることになるため成行は注目せられ且つ目的達成まではそれだけ波瀾が豫想されてゐる

蒙古地方農作に 「風車」の實驗

蒙古地方の農作はつとに灌漑に不便を感じこれが改善策については種々考究されてゐたが、今日まで何等良案なく打ち棄てられてあつたが、大陸科學院建設最初の研究題目としてこれが取扱はれることとなり、わが國唯一の風車の研究家といはれる元海軍省技師本岡玉喜氏の研究になる風車を設備することとなり蒙政部に於てもこれが成功を絶大の喜びをもつて迎へてゐる、滿洲には常に一定の方向に風が吹いてゐるのでこの風を利用して風車をとりつけ地下水を汲上げ貯水をなし田畑の灌漑に人力を要せず適當に行はれるといふもので世界でも珍らしい施設といはれ九月早々これを現地に取りつけ實驗に着手することとなつてゐるが成功の曉は蒙古地方の農作に革命的進展をみせるは勿論奥地方面の異風景として一つの名物を増すに至るわけである

對外爲替 【東京國通】

對米二十九弗、十六分の五賣、十六分の七買、對英一志二片三二分の五賣、十六分の三買

森林保護の爲 特殊警備機關設置か

滿洲國政府に於ては北滿地方に於ける森林淸掃伐採に就き從來匪賊の横行に一部地方に於ては拱手傍觀の態にて何等保護の方法なきに鑑み、愈々今回之が保護に關し各省より代表者を招集し十五日關東軍司令部に於て森林伐採保護會議を開催する事になつたが、會議の結果或は各省に森林保護隊を新設し、森林伐採を容易ならしめんとするもので滿洲國の森林開發事業上會議の結果は重要視されてゐる

北鮮三港背後地の 產業を見る(五)

△圖寧沿線

老松嶺山脈と哈爾巴嶺山脈に圍まれる間島盆地＝牡丹江の流れに沿ふて二四八キロの圖寧線は寧佳、林密の二線を通じて北鮮より日本文化を所謂穀倉地帯に送り込む幹線である老松嶺、哈爾巴嶺の山ふところ間島平野は一面なだらかな平原で七月といふに秋の早い此地方は名も知れぬ秋草咲き亂れ、千古の秘境を妖しく彩つてゐる、一面のお花畠を馬や羊が朝霧をけつて草野から草野へと移動する樣を見るとき同地の牧畜適地を思はせるものがある

老松嶺の密林はニレ、ドロ、クヌギ、クルミ、シオデ、ヤチダモ、白樺の類が鬱蒼としてところせまき迄に生ひ茂つてゐるが、之等豐富な林産資源は康德元年實業部調査によると同地方の森林面積は六、五九六平方キロで立木蓄積量は針葉樹三六、二七八、〇〇〇立方米、濶葉樹八二、四五〇、〇〇〇立方米で針葉樹は約半分となつてゐる

大密林に圍まれた同線は將來は森林鐵道として豐富なる用材輸送鐵道として重要な役割を果すべく、千古以來の謎とされてゐるこの森林には未だに猛獸も棲息し、高山植物と相俟つて北の興安嶺と共に滿洲の秘境とされ人跡絶えてなく古今三千年の夢を貪り續け開發の遲きを待ちあぐんでゐるかの樣である

この密林も鏡泊湖を足溜りに北に縱走する牡丹江の沃流にさへぎられて東京城、寧安及び海林の三大平野を形成し同線一帶に農耕適地を存在せしめてゐる、同地方は早くより鮮人の移住を見た關係上土地利用狀況は總面積に對する未耕地は僅か四、一%と極めて良好な狀態を示し水稻も大豆粟に次いで同地方農産物の主要品目たるを示してゐる、即ち今寧安縣下の康德元年に於ける數字を示せば左の通りである

種目	作付面積	收穫高
大豆	四八、四〇〇	四四、四〇〇
其他の豆	二、一〇〇	一、四三〇
高粱	七、〇〇〇	七、六〇〇
粟	二三、二〇〇	二三、〇〇〇
玉蜀黍	七、〇〇〇	七、〇四〇
小麥	二三、八〇〇	一八、三〇〇
水稻	一、九二〇	三一、〇六〇
其他雜穀	九、九三〇	九、三三一
煙草	二九五	一九一
線麻	一〇七	一六〇
青麻	三七	二三
芝麻	三七	六
瓜子	三七	四

以上の如くであるが同地方農民の生活狀態は昨年の水害により食料の欠乏を來し寧安縣の如きは昨年の十一月大豆以外の穀類に對し防穀令を發する一方貧民救濟委員會を設け義捐金を募集する等各種の救濟手段を講じてゐる縣公署調査によれば縣下の極貧者は一萬人餘を算してゐるが農民のよく今秋の收穫に孜々として働く姿は沿線一ぱいに溢れてゐるのが見られる

今秋の收穫期には圖寧線建設に依る同地方の運輸系統の變革が齎す好影響が顯現さるべく從つて同地方農村の更生も刮目すべきであらう、圖寧線を語る上に於て是非考へねばならないのは濱綏線との交叉驛寧北(舊稱牡丹江)である、同地は特産の豐庫勃利佳木斯に至る寧佳線の起點で交通上經濟上重要な役割を演ずる新興都市である、大同二年八月には一萬四千の人口が現在は既に三萬近くを算し將來は人口三十萬の計畫の下に商業、工業住宅を區別して目下その都市計畫が進行中である

圖寧線の開通が勃利、佳木斯の所謂穀倉地帶の特産輸送については如何なる變革を齎らすか換言すれば從來ハルビンに集まつた殆ど全部の特産をどれだけ牡丹江が中斷出來るかといふ問題でこれが牡丹江の將來を物語ると同時に貿易港としての北鮮三港盛衰の岐路となるものであらう

即ち運賃の計算では濱綏線烏吉密以東の濱綏線出廻特産は圖寧線經由北鮮へ向けるのが有利で、本年の出廻期にも此計畫を樹てた向もあつたが品薄であつたのをワソサルドやエ、エフが北鐵をバックにして高値に買ひ煽つたので手を引き結局東行優勢を示した譯である然し斯る權道は今後用ひる事は出來なくなるから今秋の出廻期には牡丹江積換圖寧線經由南行物が相當出來、且つ林密寧佳の二線全通の曉には同地方の特産も圖寧線によることは自明の理で問題は佳木斯、依蘭物が依然河豆としてハルビンに出るがどうかで滿洲特産界に興味ある話題を提供してゐるが、之をハルビンに讓るとしても今秋は烏吉密以西はハルビン＝大連の經路を、その以東並に林密、寧佳方面は牡丹江に集つて北鮮に出る事は問題なく滿洲特産輸送の經路に新生面が期待せられると同時に牡丹江の將來も刮目せらるべきであらう

土建ニュース

決定工事

▲理事公館增築工事 ●新京地方事務所
第一回予算超過
第二回 一一、一五〇—志岐土木
一三、〇〇〇—今井組
一三、四〇〇—大同組
一三、八四〇—三田組
一四、四四〇—吉川組
示談決定一萬一千五十圓 志岐土木

▲吉林甲種局宅周圍塀及內新設工事 ●新京鐵路局
落札 五千四百八十圓 倉地組
七、一九四—大同組
七、二六五—鈴木組
七、三三四—長坂組
七、五〇〇—碇山組

▲埠頭構內二十一號倉庫內板開架設工事 ●大連埠頭事務所
落札 二百五十六圓

▲二十里台J種社宅六戸新築工事 ●大連工事々務所
落札 一萬四千六百圓 池内市川組
一四、七五〇—柿崎組
一五、一〇〇—新京阿川組
一五、三五〇—伊賀原組
戸田工務所 草場組

▲奉天驛構內公和橋歩道板張其他修繕工事 ●奉天鐵道事務所
最底 六、四五五—多田工務所
六、七三〇—後藤組
六、七五〇—新京阿川組
六、八九〇—中森組
六、七九〇—上木組
示談決定六千二百圓五十六錢

▲新京驛構內修車庫附近函渠延長工事 多田工務所
落札 一萬九千圓 岡本組
一四、六五〇—松山組
一四、八五〇—碇井組
一六、九〇〇—福木組
一八、四五〇—森組

▲新京保線區材料倉庫新築其他工事
落札 三千二百圓 村松組
三、三三〇—大同組

▲大屯驛構內貨物倉庫新築に伴ふホーム新設其他工事 ●奉天鐵路總局
單獨 一千四百五十七圓五十六錢 長谷川工務所

▲齊々哈爾客車庫新築工事 ●奉天鐵路總局
落札 二十四萬七千八百圓 福昌公司
二五〇、〇〇〇—吉川組
二五五、三五〇—碇山組
二九一、八〇〇—大同組
二六二、五〇〇—三田組
二六七、〇〇〇—福井高梨組

工事予告

▲圖們驛構內食堂調理場其他增改築工事 ●新京鐵路局 入札期日 八月十七日九時
▲白前自警村住宅其他新築工事 入札期日 八月十五日九時 ●國都建設局
▲營口水道第十二區增水鐵管布設其他工事 入札期日 八月十七日九時 ●需用處營繕科
▲財政部自動車庫新築其他工事 入札期日 八月十七日十時 ●大連市役所
▲吉明台小賣市場新築工事 入札期日 八月十六日十一時 ●滿鐵築港部
▲濱町西海岸護岸一部舗裝工事 入札期日 八月十五日十一時

長亭

昨日は金票對國幣相場が百圓五十錢と近來にない接近を見せたがこれは專ら日本の對外相場の强調化に基づくもの、滿洲中銀當局が國幣は銀本位を離れた管理通貨制度を取つてゐるものとはつきり語つたのはこれを裏書してゐる、ともあれ實狀は一部論者の理想に巧まずして近づいてきたわけである

▲昨夜電業公司では主に接客關係業者を招いてサインと照明に關する座談會をやつた、照明の樣式についての講演、東京での照明實例の實寫映畫結構であつたが、座談となるや八千代館や精養軒の諸君猛然立つて電業公司のサービス振りを難詰し話題は照所の範圍を逸脱した位の熱氣に溢れてゐた、始めての試みと思ふが電業當事者の耳に痛かつたであらうだけそれだけこの會合は成功したものと言へよう望むらくは更に一般市民にまで親切なサービスに努めて欲しい▲「十六日の月と電氣と競ひけり」

商況欄 (八月十五日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 二九片一六分三
同先限 二九片四分一
紐育銀塊 六五仙四分三
孟買銀塊 休會
米英爲替 四弗九六仙八分一
米日爲替 二九弗四五仙
米支爲替 三六弗二〇仙
スチール 四三弗四分一
アナゴンダ 一八弗〇〇
英日爲替 一志二片四分二
英支爲替 一志五片二分一
英米爲替 四弗九六仙八分一
印日爲替 七八留比八分三

▲米棉
現物 一一仙五五
九月限 一一仙一一
一月限 一〇仙九八
三月限 一〇仙九六
五月限 一〇仙九〇
七月限 一〇仙八七

▲印棉
ブローチ 休
オームラ
ベンゴール 會

▲市俄古小麥
九月限 八八仙八分五
十二月限 八九仙八分一
一月限 九〇仙二分一

▲カルカッタ麻袋
青筋 二七留比〇〇
鐵筋 二四留比一六分五

金銀市況

●上海標金
本寄 九七七、〇〇
歩 一六、〇〇 / 一三、〇〇 / 一一、〇〇 / 〇九、五〇 / 〇六、五〇
九〇九、五〇 / 九〇六、五〇 / 九〇五、五〇 / 九〇二、〇〇

爲替相場

●大連金鈔票
現物 寄付 一三三、七〇 引 一三三、六〇 出來高 一〇〇万
八月廿八日限 寄付 一三三、九〇 歩 一三三、〇〇
九月十三日限 出來不申

●大連鈔票銀大洋
現物 一三五、二〇 出來高 一〇万 一三五、〇〇
一三三、五〇 一三三、四〇 一三三、三〇 一三三、二〇 一三三、〇〇 一三三、八〇 一三三、六〇 一三三、九〇 一三三、一〇 一三三、〇〇

●奉天國幣金票
現物 一〇一、二〇 ▲八月廿八日限 九九、八〇 寄 引 九九、五〇 出來高 六万 一〇〇、三五

●奉天國幣鈔票
現物 一三三、四〇 ▲八月廿八日限 一三三、八〇 寄 引 一三三、一〇 出來高 一万 一三三、〇五

●哈爾濱國幣金票
現物 一〇〇、一〇 ▲八月廿七日限 一〇〇、五〇 九月十二日限 一〇〇、一〇 寄 引 出來高 八千 一〇〇、〇〇 一〇〇、四〇

●安東國幣金票
現物 一〇〇、五〇 ▲八月十二日限 八月廿七日限 本寄 一〇〇、四〇 引 一〇〇、四〇 出來高 四千

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一二二、二五 買
第二回 賣 一二二、七五 買
第三回 賣 一二三、二五 買
第四回 賣 一二四、〇〇 買
▲倫敦向
第一回 賣 一志五片一六分一 買 八分一
第二回 賣 一志五片 八分三 買 六分九
第三回 賣 八分五
▲紐育向
第一回 賣 三六弗 八分一
第二回 賣
第三回 賣

▲大連爲替
▲上海向
九九、三〇 一〇〇、一〇
九九、二〇 一〇〇、〇〇
九九、三〇 一〇〇、〇五
九九、六〇
▲香港向
九九、九〇 一〇〇、四五
一〇〇、〇〇 一〇〇、一〇
一〇〇、三〇

▲阪神日米爲替
第一回 賣 二九弗 八分三 買 二分一
▲阪神日英爲替
第一回 賣 一志二片 三二分五 買 一六分三

株式相場

▲大連株式(短期)

	寄	引
五品新	三、七〇	—
豆鈔新	一八、五〇	—
錢新	—	—
東鐵新	六〇、五〇	三八、七〇
滿産新	三六、四〇	—
二新	七四、八〇	七五、八〇
日	二四、九〇	—
鐘	—	—

▲奉天株式(短期)

	寄	引
滿取	二三、三〇	—
東新	二八、五〇	三九、〇〇
大新	四四、〇〇	四四、三〇
日産	五五、一〇	五五、八〇
五品	二三、六〇	—
豆新	二三、六〇	二三、九〇
鐘新	二五、〇〇	二五、九〇
滿鐵	六一、八〇	六一、八〇

新京取引所市況 (八月十五日前場)

●大豆 定期(混合百斤値段) 現物(一石値段)
現物 寄 引 出來高
八月限 三、一四 三、一六 一〇四車
九月限 — — —
十月限 — — —
十一月限 三、〇一 三、〇一 三車
十二月限 — — —
●高粱
現物 二、七〇 三車
八月限 三、〇一 三、〇一 五車
九月限 — —
十月限 — —
十一月限 — —
●鈔票對金票
十三日限 一二〇 二十八日限 圓
寄 一三三、四〇 引 一三三、六〇 出來高 二十八日限 万千
●國幣對鈔票
十三日限 圓 二十八日限 圓
●錢鈔
寄 八一、四〇 引 八一、一〇 出來高 四万千
國幣對金票 一〇〇円五〇錢
鈔票對金票 一三三円三〇錢
國幣對鈔票 一三三円三五錢
現大洋對鈔票 八一円六〇錢

●哈爾濱大豆
現物 八、一七五 八、一〇〇
八月限 七、六〇〇 七、六〇五
九月限 七、四七五 七、四〇〇
出來高 一〇車
●同 小麥
八月限 一、二七五 一、二六五
九月限 一、二六〇〇 一、二六〇〇
出來高 二〇車
●同 高粱
現物 三、八五 三、八〇
八月限 三、七五 三、七七
九月限 三、三六 三、三三
十月限 三、九〇 三、九三
十一月限 二、七八 二、七四
十二月限 二、七五 二、七二
●同 豆油
現物 三、五〇 三、五〇
八月限 三、三〇 三、三〇
九月限 二、八〇 二、八〇
●同 豆粕
現物 一、二三五 一、二三〇
八月限 一、二三〇 一、二三〇
九月限 — —
十月限 一、二三五 一、二三五

特產市況

●大連大豆
袋込 三、九四 三、九七
八月限 三、九五 三、九六
九月限 三、九五 三、九五
十月限 三、八一 三、八〇
十一月限 三、七四 三、七二
十二月限 三、七五 三、七五
●同 豆粕
現物 一、二三五
八月限 一、二三〇
九月限 — —
十月限 一、二三〇
十一月限 — —
十二月限 一、二三五
●同 豆油

商品市況

▲大阪棉糸

	寄	付
八月限	一九六、八〇	一九六、〇〇
九月限	一九五、九〇	一九五、四〇
十月限	一九五、九〇	一九四、五〇
十一月限	一九四、八〇	一九四、五〇
十二月限	一九四、三〇	一九二、六〇
一月限	一九二、八〇	一九四、三〇
二月限	一九三、六〇	一九三、一〇

▲大阪棉花
當限 六〇、六五 六〇、六〇
先限 五七、一〇 五七、二五

▲大阪人絹
當限 五六、一〇 五六、六〇
先限 五八、五〇 五八、八〇

▲神戸豆粕
八月限 三、六〇 三、六〇
九月限 三、五七 三、五七
十月限 三、五二 三、五二
十一月限 三、五七 三、五七
十二月限 三、五五 三、五五

	寄	引
新甲二	三六、〇〇	三六、〇〇
同乙電	一六、五〇	一六、一〇
東拓	一三、一〇	一三、一〇
滿興	一、〇〇	一、〇一
東亞	—	—
優先	一四、八〇	一五、〇〇
滿毛	一七、〇〇	一七、一〇
日晉	一三、七〇	一三、七〇
	三三、五〇	三三、〇〇

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

日滿經濟共同委員會
日本側委員隨員
御裁可仰いで昨日正式發令
西尾中將以下八名

【東京國通】日滿經濟ブロックの强化を圖るため去る七月十五日新京に於て正式調印を見たる日滿經濟共同委員會設置に關する協定の明文に基き

日滿經濟共同委員會委員及隨員は十五日上奏御裁可を仰ぎ左の如く正式發令された

陸軍中將　西尾壽造
大使館參事官　谷正之
關東局總長　大野綠一郎

從四位勳三等　竹内可吉
日滿經濟共同委員會に於る帝國委員被仰付（各通）
大使館一等書記官　山本熊一
陸軍步兵大佐　永津佐比重
陸軍砲兵中佐　秋永月三

關東局司政部長　武部六藏
日滿經濟共同委員會に於る帝國委員隨員被仰付
尚山本、永津兩氏は委員會の幹事をも仰付けられた

肅軍徹底の具體策を
考究する林陸相

【東京國通】林陸相は十四日の閣議より歸來後直ちに橋本次官、今井軍務局長等を官邸に招致、肅軍を如何なる方法によつて徹底すべきかの具体策に就いて愼重協議をなしたが、而して林陸相の意向としては部内の統制を强化、確立し軍紀肅正の趣旨を徹底せしめるためには徒らに形式的なる方法を以てするもその效薄く具体的成果を擧げる事は困難であるとの見解を持し、事務當局をして最も妥當にして效果的なる肅軍徹底の具体策考究方を下命した

仍つて橋本次官は今井軍務局長、山岡整備局長、後宮人事局長等を招致し可及的速かに肅軍達成の具体策を考究、陸相に報告する筈であるが目下具体策として考慮されてゐるものは

一、軍司令官師團長會議の召集
二、聯隊長會議の召集
三、參謀長會議の召集
四、三長官の肅軍に關する訓示訓令の嚴達

等であるが、陸軍省内の首腦部人事に重大なる變動の行はれた直後であり、殊に永田軍務局長突如の逝去により軍務局長の事務的引繼全く不可能となり新軍務局長今井中將の事務的困難が倍加されてゐる實情なので右諸會議の開催には相當時日を要するものと見られてゐる、尚林陸相としては如何なる方法が考究實施さるるにせよ、それとは別個に肅軍の徹底を期するためには軍上層部の一大肅正を行ふことが最緊要事たると確信してゐるものの如くであり、近く二長官に對し自巳の責任問題と共に此の點につき重大決意を表明するのではないかと見られてゐる

資源開發統制に
集團伐採を開始
―國有林管理局を設置―

既報の如く實業部では初めての試みである森林事務所長會議を十五、六兩日に亘り開會中であるが、實業部ではかねて全滿の森林を六區に分ち、政府の指定するもののみ集團伐採せしめ私人の伐採を許さざる方針でこれが具体的細目を本會議に於て制定するに至るものと見られてゐる、尚實業部ではこれと同時に資源開發統制を圖る爲、森林事務所を統制する國有林管理局をも設置するに至るものと見られてゐる

秋山大將銅像竣成

故陸軍大將軍事參議官秋山好古大將の銅像は豫て元帝展審査員横江嘉純氏の手で製作中であつたが十日漸やく竣成生前の親友川島大將、柳川中將等が親しく檢分した尚銅像は今秋四國道後公園で盛大な除幕式が行はれる事となつた

坂根青島總領事
休職と決定

【東京國通】政府は坂根青島總領事に對し茂木副領事の公金費消事件に關する責任問題により同氏を休職處分と爲すこととなり十五日の閣議に於て左の如く決定した

總領事　坂根準三
文官分限令第十一條第一項第四號により休職被仰付

倫敦銀安に
紐育銀相場も
一奔落

【ニユーヨーク十四日發國通】ロンドン銀塊の慘落をうつしニユーヨーク銀塊公表相場は一仙八分の五奔落し六十五仙四分の三と云ふ四月十一日以來の新安値を示した、一方ウオール街では最近の銀塊暴落に關し左の如き考察を下して居る

昨今の相場急落は財務省が海外相場の買支えを行はないので思惑屋が失望した事を反映するものである、最近議會の銀ブロックが沈默をまもつてゐる點より見て財務省が近く大口の買付を再開すべき見込みも目下のところない

被拉致の
英記者の安否氣遣はる

【北平十四日發國通】六月廿八日チヤハル省寶昌附近にて匪賊に拉致されたマンチエスターガーデイアン紙記者ジヨーンズ氏の行方に就ては日支英三國官憲の三旬に及ぶ捜査にも拘らず杳として不明で生存の有無が氣遣はれるに至つた、該匪團は約卅名程の地匪で追及急なるため分散して捜査の目をくらましジヨーンズ氏を伴つた一部は今月五日頃には沽源方面より入滿せんとしたが警戒嚴重とみて再びチヤハル省内に引返し沙漠を彷徨さ迷ひつゝある模樣である

中根領事等一行
撒河橋下流で襲はる
―損害極めて僅少の模樣―

【承德國通】撒河橋憲兵分隊より承德憲兵隊本部に達した情報に依れば中根領事、千葉大尉、大宰居留民會長一行約二十名は灤河下りの途中十三日午後七時頃撒河橋下流二粁の地點にて同地自衛團より襲擊を受けたとの報告があつたが其後各機關に公報なく遭難情況不明なるも幸ひ被害は僅少の模樣である

記念公會堂理事會
財團法人設立の件議決
川村總領事に一切權限附與

記念公會堂理事會は十四日午後三時半から開催
川村理事長、武田常務理事神崎、稻葉、廣石、小澤、田中卓、張、栗原、田中善各理事、侯殿書記長ら出席理事および監事の補缺推薦、講堂床改造の件、財團法人設立の件等を議決したが財團法人設立に關する寄附行爲については理事の選擧と年一回の評議員會における諮問に應ずるにすぎない評議員會を廢止して理事會を決議機關兼實行機關として單化しては如何との意見があつたが結局從來通り存續するに決定なほ現行案に

（イ）理事長を總領事、常務理事を地方事務所長を以て充つること（ロ）特別の事項なき場合は理事會は休會を認むる事（ハ）理事缺席の場合も贊否を表明し得る便法を認むること（ニ）文書を以て評議員の贊否を求むる途を開くこと

等の條文を挿入し川村總領事を以て寄附行爲者と定め財團法人設立許可申請に關する一切の權限を附與することに決定同五時半閉會した、新任理事および監事は次の通り

理事　軍司令部高級副官、越生虎之助、新京居留民會々長淸水豐太郎、領事中野高一、新京特別市公署總務廳長植田貢太郎、監事新京電業局長岡村金藏、新京銀行事務梅津淸兵衛

松岡滿鐵總裁
廿三日東京出發赴任

【東京國通】松岡滿鐵總裁は就任以來外務、軍部、大藏、拓務をはじめ各方面との打合せに活動を續けてゐるが、愈々來る廿三日午前九時東京驛發「つばめ」號で赴任する事となつた

故永田中將葬儀
昨日盛大に行はる

【東京國通】陸軍切つての英才と謳はれ輝しい將來を囑望され乍ら不慮の兇刄に斃れた前軍務局長永田鐵山中將の葬儀は哀愁の雨雲低く垂れこめた十五日午前十時半から青山齋場で神式に由り嚴かに執行されたが、陸軍首腦者を始め各閣僚知名の士其他一般市民多數に滿され盛大を極めた

八田副總裁
昨日離京

十四日晩歸任の豫定であつた八田滿鐵副總裁は豫定を變更し十五日午前十時發あじあで歸任した

多田少將の着任で
北支懸案急展？
―南司令官と重要協議―

新任支那駐屯軍司令官多田駿少將は目下赴任の途にあるが十六日來京、十七日南軍司令官と會見する豫定であるが會談の内容は停戰地區における治安維持問題並に支那側の停戰協定違反行爲に關する諸問題につき重要協議を遂げ、更に今回の灤州事件の處理についても充分關東軍と打合せをなし十八日朝新京發奉天、山海關經由天津に向ふ筈である

而して多田司令官の天津着任を俟つて灤州事件の交渉は急速に發展するものとみられ又停戰協定に規定されたる諸案件の解決實施に關しても支那側との間に具体的協議が進められるものとみられてゐる

宋子文等盧山に向ふ
成都で蔣と協議

【南京國通】宋子文、孔祥熙兩氏は十四日午後飛行機で九江に向つた、兩氏は盧山に國民政府主席林森氏を訪ひ汪氏一派の辭職問題の經過を報告當面の善後策に就き重要協議を遂げる筈である、尚宋子文氏は右會見後成都に赴き蔣介石氏と會見、後繼行政院長、六中全會對策等に關し重要建議を爲すものと觀られてゐる

武田事務所長を會長に
武道奬勵會生る
昨日午後振武館で發會式

新京武道奬勵會の發會式は十五日午後四時二十分より、新京署構內振武館に於て擧行された、發起人約五十名出席定刻高橋氏開會の辭を述べついで杉内氏創立迄の經過を報告し、高橋氏會則を朗讀して逐條審議し條項の一部を補修し會長に武田地方事務所長、副會長に平井一氏と滿洲國側一名を各滿場一致で推薦し顧問評議員、常任幹事、幹事を各若干選任し萬歲三唱午後六時半閉會した

永野大將に
旭日大綬章
事變關係海軍の論功行賞

【東京國通】事變關係海軍第十三回の論功行賞は畏き邊りの御裁可を經て十四日正午發表された、今回の分は曩に發表された內地勤務者行賞の續きで行賞人員は永野大將以下八千五百九十四名でその主なるものは左の如し

旭日大綬章

海軍大將		永野修身
旭日一等	中將	黑田琢磨
瑞一	中將	今村信次郎
瑞一	中將	牛丸福作
瑞一	中將	荒城二郎
瑞一	中將	大湊直太郎
瑞一	中將	枝原百合一
旭日重光章	中將	小野德三郎

大戰當時の制定を踏襲してゐるので物凄く高率のため此積立金は累年增加し最近では年額百萬圓に達するので此過去の黃金時代の制度を現在尙ほ存續するのは不合理だといふので今回一時に淸算を斷行する事になつたものでこれが爲め三井行員は不景氣等どこ吹く風かと物凄い鼻息きである

英大使廣田外相訪問
特使引見を依賴

【東京國通】駐日英國大使クライブ氏は十四日午前十一時外務省に廣田外相を訪問し、英國政府は從來とも支那の經濟狀態並に之が復興の方法に就き愼重考慮を拂ひ來つたが今回對支經濟視察の爲レースロス氏を支那に派遣するに決定し、同氏は途中九月六日貴國を訪問する事になつて居り目的地支那に渡る前に日本を通じて見たる支那の經濟事情に就きとくと貴國人と會談したき由申越して來たから便宜を與へられたい旨申述べた、仍つて廣田外相は欣然レースロス氏との會談を約し同大使は正午外務省を辭去した廣田外相、レースロス氏會談は恐らく九日午前中外務省で行はれるものと見られてゐる尙レースロス氏の滯京期間は豫想以上に長く約二週間にして此間に先づ以て日本朝野の現實調査をなし支那經濟調査に對する萬全の基礎的工作を進めた上で支那に渡り約四ヶ月滯在し英國の對支經濟協力に就き徹底的の調査を完了し英本國政府に調査報告と併せて英國の對支經濟政策を進言する事となつてゐる

三井銀行が
退職慰勞金淸算

【東京國通】三井銀行では今回銀行經營の合理化といふので退職慰勞金を一時淸算することとなり夏枯れと謂はれる九月に現金八百五十萬圓が約一千名の行員にばらまかれる事に決した、即ち三井銀行では從來の慰勞金支給率が歐洲

工事場警備
シエパード配置

【大連國通】鐵道建設局では新線建設工事場附近に蟠居する匪賊に屢々工事現場を襲擊されその都度相當の損害を受けてゐるので匪賊の襲擊を警戒豫知し且つその動靜を偵察する爲警戒犬シエパードを使用する事となり試みに撫順炭坑から十頭購入して牡丹江建設事務所管內工事現場に配置する事となつた、尙成績良好の場合は全工事現場に配給する筈

澁谷中將
けふ報告に着京

第〇〇〇團長に榮轉した澁谷中將は十六日あじあにて着京軍司令官に報告の上十八日ハトにて離京の豫定である

中央郵便局の二分室
けふから開局
郵便業務一般電報事務開始

憲兵隊司令部および關東局新廳舍内の新京中央郵便局分室は十六日から開局、郵便業務一般および電報事務を取扱ふこととなつた

樺太森林の樹材
七億四千八百餘萬石

【豐原國通】樺太廳に於ては過去三ヶ年に亘り飛行機により上空から管內森林の調査を行つた結果、此程樹材石數について略々正確なる數字を得た、之によれば七四八、三三五八、六五一石と解せられ、右調査前の記錄による數字よりも六千八百餘萬石增加になつてゐる

財政部令改正

財政部は康德二年財政部令第八號中左の通改正、十六日公布した

一、事實署の分署中錦州事實署の欄中名稱「山海關分署」とあるを「綏中分署」に、位置「山海關」とあるを、「綏中」に改む
二、分署管轄區域中錦州事實署の欄中分署名「山海關」とあるを「綏中」に改め管轄區域綏中縣の次に「興城縣」を加ふ

附則
本令は公布の日より之を施行す

材木商組合
十九日臨時總會

新京材木商組合では十九日午後四時から記念公會堂において臨時總會を開催、さきの吉林東南地區林業協會理事會の議事報告をなすはずであるが、京圖沿線集團伐採制採用に關して同會の執るべき方法決定その他重要議案の協議をなすはず

笠井中將
本日赴任

新〇〇〇團長笠井中將は赴任の途中十五日午前八時五十分着京、九時四十分關東軍司令部に南軍司令官を訪問して、着任の挨拶を述べ十一時より皇帝陛下に拜謁を賜はつた、尚同中將は本十六日午前九分二十分發で離京の筈である

偶語

來る地委選擧もあと四十五日、有權者名簿もすつかり出來上つて十八日から向ふ五日間地方事務所內で關係者の縱覽に供することゝなる▼有權者の總數は一般の豫想通り一躍二千名以上も殖えて五千六百二十二名だから、これは大した躍進振りで、それだけ立候補者の負擔が增すことにもなるわけだ▼前回の選擧では最高點の宮城調明君が確か二百二十余票、以下滿鐵組の中山、山口の兩君がつゞいて、最低の黑田實君は僅か三十三票で當選の幸運を獲ち得たことになつたが、今度はそんな手緩いことには參らぬであらう▼名乘りをあげるもよく、但し金權や拜み倒しの戰略は國都の體面上からも愼んで貰ひたい▼區長さん方が打揃つての出馬は至極結構といひたいが、これも區長としての立場を利用して情實因緣からみの理想選擧とあれば感心出來ぬ▼それに區長は區長としてのお仕事がある、何を好んで地委選擧に乘出さうといふのかまづ以て町內會御一同から反問の必要は出て來ぬものとも限らない▼一利一害はどこにもあること、敢て區長さんの出馬必ずしも惡いとは申されぬが一應はお互の立場をもよく考へて見ることだ

人事往來

▲坂敬治氏（大連工業學校長）十五日午後發大連へ
▲東海林太郎氏（聲樂家）同來京
▲廣濱嘉雄氏（東北帝大教授）十五日午後來京
▲張恕氏（新京鐵路局長）同歸京
▲前田利建氏（東京）同
▲水木林氏（中央銀行員）同
▲茅野由吉氏平壤へ
▲秘澤五三人氏（新京會社員）ハルビンへ

航空往來

▲永田由藏氏（奉天）奉天から
▲三城晃雄氏（稅關吏）圖們から
▲根本藤雄氏（奉天滿洲工廠）ハルビンから奉天へ
▲今永伸太郎氏（福岡）同
▲村松晴平氏（新京）チ、ハルへ
▲上杉嘉英氏（東京）ハルビン

社説

ドイツ經濟の危機迫る
ナチス政權の經濟的決算

一

近着電報はドイツ政府の急テンポの軍備擴張が國債を加速度的に激増せしめ、ナチス政權の經濟政策には産業界すらが甚しい不滿を抱き始め、食料の不足は民心を不安にしてゐると報じてゐる。ナチス政權が最近再びカトリック教徒並にユダヤ人に對する迫害彈壓を開始したのはかゝる國内の窮狀を隱蔽しようとする糊塗策であるとさへ傳へられてゐる。われらはこゝにドイツ、ファシズムの經濟的決算を試みることが無意義ではないと思ふ。

二

ヒットラーが權力を握つたのは、ドイツに於ける循環性恐慌の一番底が過ぎて資本主義の內在的勢力の結果として不景氣への移行が始まつた時であつた。この移行によつてドイツの經濟的狀勢は好轉したが、これはファシストの宣傳に利用されてファシズムの經濟政策の成功の結果だと言はれたのは當然であつた。けれども若干の他の諸國に同じ時に起つた好轉はドイツに於けるそれよりも遙かに大であつた。ドイツに於ける工業生産の增加は一九三四年夏以來停止し逆轉はまだ進行中である。行はれた生産手段の生産增加は基礎資本を更新し擴張するためでなく、直接間接に軍備のため、また恐慌中に行はれなかつた固定資本の正常的な消耗の更新のため、工場及び卸賣商人の在庫品の補塡のためであつた。機械工業生産は一九二八―二九年の水準よりも四〇%も減少してゐる固定資本の更新及び擴張の絶無は、不景氣の局面から活況の局面へ移行する物質的基礎のないこと、だから經濟的領域に正常的な好轉の見込みがないことを意味してゐる。

三

外國貿易と財政とについてはヒットラー政府は完全な且つ明白な失敗をやつたと言はれる。ヒットラー政府になつてからドイツの輸出貿易は急速に後退した。ヒットラー政府はドイツの國際收支差額の支拂超過を一時調整するためにもつてゐる對外支拂手段と金準備とを完全に涸渇させたかくて確實な商業手形が信用のない融通手形、品税證券及び國家證券に置き換へられてゐるので、ライヒスバンクの紙幣はその銀行券としての經濟的性質を失つて、强制的な相場をもつ國家紙幣に轉化させられてしまつた。一國の經濟制度を出來る限り戰時のために準備して置こうとする努力、輸出及び輸入、通貨並びに信用の國家統制、原料品及び食料品の中央分配、これらを通じて國家軍事獨占資本主義の型は膨られつゝあつたのだが、今それが危機直面してゐるのである。

六十年振りの大洪水
鴨綠江沿岸の被害 (一)
=安東市街の慘狀=

一、安東市街

七月廿九日から八月一日までの五日間に亘り鴨綠江岸一帶を襲つた六十年振りの大洪水で最も被害の大きかつた所は何と云つても人口十八萬の都市の約八割の地域を水に侵された安東滿洲街である、安東の市街は水害に對して地形的に非常に惡かつた

今度の鴨綠江の洪水で水量の最も多く出たのは本流と支流との合流點であるが、鴨綠江の支流大沙河は安東市の滿洲國を掠めて本流に合してゐる

×

その上安東市には城內を貫通して大沙河に注ぐ水流があるが今回の洪水では先づこの水流が大沙河にそそぐ所の堤防は卅日の午前十時半頃に決潰し、ついで同日夜の九時に大沙河の堤防に三ヶ所の決潰があつた、尤も洪水の最高潮時即ち卅日夜十一時頃には鴨綠江は七米以上の增水を示しこの時は滿人街のまはりに築いた堤防を水が越して了つたので安東の滿洲街全地域はどうせ水浸しから逃れぬ運命にあつた、附屬地の堤防は滿洲街のそれに比して遙かに高く出來て居りこの堤防は附屬地と城內との境迄ずつと取りめぐらされて居るので流石の大洪水もこの堤防は決潰せしめるに至らず附屬地は浸水の厄から免れた

×

安東の城內には約十五萬人の滿人が住んでゐるが、その十五萬の人の住む二萬戶の家屋は殆ど軒際まで水に浸され宛然海の中に家々の屋根が浮んでゐるかの如き觀を呈した

×

こんな大出水であり乍ら浸水二萬戶中全滅家屋僅かに五百三十戶といふ數字の示す如く家屋の破壞の少なかつたのは出水時も退水時も水勢はあまり猛烈でなかつたらしい、實際町中を步き廻つて見ても倒壞した家屋は數へる程しか見付からない皆軒際まで黑く出水の跡をのこして出水の水位の高かつたことを示すのみである、然し一度眼を家の內部へ注ぐ時はその慘澹たる有樣は言語に絶する

商品といはず家財といはず家の中の物は一切水浸しになり殘るには殘つても使ひ物になるのは何一つない

二階建の家では水が出る迄に二階へ上げるものは大抵上げて了つたといふが、市街の大部分は平家で家の中の物全部はほしいまゝに水魔の凌辱を受け、家の中はたゞ見るがらくたの堆積だ、この中に生活に根强い滿人は着るや着ず、食ふや食はずで退水と同時に更生の生活を始めた

×

床の上にアンペラを敷いたばかりの程度の生活をする彼等にして始めてなし得る事だ若しもこれが日本人や歐米人であつた場合を考へて見ようやれ疊だ、やれベッドだ椅子だとて先づ起居する丈けに大變な苦勞をするに違ひない、然し乍ら生活程度の低い彼等にも不可能の中に可能を造り出す根强い生活力を持つた彼等にもこの根底的荒廢からの更生は容易な事ではない、食べるものも無くなつた着物も家財も役に立たなくなつた、殘つたものは住む家と自分の體と身につけて逃げた僅かばかりの貯へとである

この僅かの財産で彼等が如何にして生活の途を求めて行くか、我々には見當もつかない眞實の處何等かの救濟に依るか或は非合法的行爲に訴へるかに非ざれば前途を切開く事は不可能であらう、住む家のなくなつた者は如何ともする術がない、文字通り路頭に迷はざるを得ない、然しこれには温き當局の手が延びた、省公署、警察廳、縣公署、紅十字會の協力に依つて市內二十二個所に避難民收容所が出來て一萬二千の避難民が收容された

そのうち何等か生活の途を得たと見えて八月の八日には收容者は約四千に減つた

滿洲國の獨占的損害保險會社
日本當業者は反對を表明

【東京國通】滿洲國に於る保險事業統制に伴ふ獨占損害保險會社設立問題は生命保險と同樣日本當業者は依然滿洲國當局の方針に反對態度を持してゐるが、この程商工當局よりの意見聽取に對し

一、保險事業の特殊性より見て滿洲國當局の計畫は不合理且つ實現不可能なるものであり結局現狀維持より外に仕方なし

一、而して若し現狀の儘におく事が滿洲國の保險事業統制の上に絶大な支障を來すものであるとすれば別法として現營業各社に供託金を納めては如何

と答申して來たので、商工省は此旨滿洲國當局に通達し、本問題は滿洲國の出樣如何では直ちに獨占會社の成否に至大の關係を持つ所から關係各方面より興味を以て見られてゐる

對加報復關税から北滿粉內地へ
絶好の活路開かる

過般カナダに對する報復關税の設定を見てより最も打擊を受けたカナダ小麥粉の代用品として早くも北滿粉の動向が關係筋に重視されてゐる旨が報ぜられた、即ち北滿粉は久しく輸入粉の壓迫を受けしかも年々增産の有樣で滯貨に苦しんでゐた從つて報復關税施行後の對日進出は唯一の活路として當然企圖される處であるが一方カナダに於いても莫大なる滯貨を有し、今後いかなる方策に出るかは疑問であるが、最も恐れられてゐるのはダンピングである、若しカナダ粉がダンピングを以て高率關税を越えて內地市場の持續を計れば北滿粉としても仲々樂觀を許さず、ダンピングに對して何らかの保護策が設けられぬ限り內地市場制覇までには相當の競爭を見るものと思はれる、現在內地市場に於いては報復關税施行の報にカナダ粉は百斤當り六、七十錢の奔騰を見せ北滿粉は逆に下値となつてゐるがこれは一時的と見られてゐる、當業者間にはカナダ粉今後の動向とともに北滿粉に重大なる關心をもち早くも北滿粉の調査に着手したといはれ北滿粉は日滿特殊關係を强調して內地市場を狙ひ活況を呈して來た

平塚總務長官 拓相を訪問
産業開發十年計畫內容說明

【東京國通】平塚臺灣總務長官は十四日午前十一時拓相を訪ひ來年度豫算編成方針に關し報告、臺灣全島の産業開發十年計畫具体策內容を詳細說明した、その內容は

一、十年計畫は來年度から實施の方針である
一、財源の一部は總督府の特別會計豫算より不足分は事業公債發行の方針である
一、豫算總額は一億五千萬圓とする
一、産業開發會社を設立する

北伊太利 各地の大洪水

【ローマ十三日發國通】北イタリー各地は數日來の豪雨で大洪水起りゼノアの北方オバダ地方では溺死者一千を出した

四川共産軍 甘肅に入る

【上海十四日發國通】四川共産軍は引續き北方に移動中でその主力は松潘を過ぎて甘肅省境に達し前衛部隊は最早省境を通過したとの確報があつた、彼等共産軍の移動目標は甘肅の洮洲に向ふものと前後の關係から豫想される從つて滿洲の西數哩のラジャドンバに滯在してチベット入りの待機中である班禪喇嘛の安否が頗る氣遣はれるに至つた、七月廿四日印度シャムからの消息によるとチベットの首府拉薩では班禪の歡迎準備中であると

日銀で國債局新設

【東京國通】日銀發表＝日本銀行は廿日から國債局を設置し從來營業局で取扱つてゐた國債事務を取扱ふ事となつた

對外爲替强調 輸出旺盛が主因

【東京國通】最近日本の對米並に對英爲替は强調氣配を持續し、殊に對米爲替は十四日廿九弗八分三と本年の新高値を示したが、右原因は英米クロスの昂騰のみに歸せらる可きでなく、主因は現在日本が恰も輸出最盛期に當つて居る事にあり、爲替銀行筋では圓爲替の强調は極めて自然な結果であると觀て居り、今後の見透しについては生糸を始め輸出方面が依然好調をたどるものとしても輸入方面の强材料は漸次解消すべき情勢であり勞々英米クロスの續騰は英國爲替決濟資金の出動を促すから一般に圓爲替はこの邊を頂上として伸び惱むものと觀る向が多い

世界論調
人口問題と世界政策
―W・W・チヴィス―

西歐諸國の人口膨脹時代が終りになつて英、佛、蘭等も人口の稀薄な土地や他國が搾取以外直ちに殖民の目的を以て要求して居る土地を占領した頃になつて、日本等が膨脹期に入つて來た。こゝでまた世界人口問題が生じてきた。

×

日本は現在に於いても食糧品輸入國であるが、人口は益々激增して居り、鑛物資源は鐵石炭、石油ともに極めて貧弱で、鑛業立國も工業立國も不可能である、資本投下國としても未だその資格がない。

×

救濟策は第一、生活程度の低下であるが、日本のやうな教育の進んだ國では不可能だし第二は産兒制限であるがこれも日本のやうな家族本位の國では出來ない相談である。第三に殘る所は移民政策だけであるが、然らば移民は何處へ行くか、朝鮮、台灣は日本同樣である、滿洲は鐵と石炭の魅力によつて惹き付けられてゐるが、土着支那人を凌駕することは難しい、日本人は元來ポリネシアの血を引いた熱帶國民である。その移民地は熱帶の外にない、尤も危險性のあるのは濠洲である。濠洲は數年前この大陸を併呑した人々が自ら充分充實せしむる能力なきにも拘らず、その希望と能力を有する人に閉鎖して空地のまゝに放置して居る所である。これは許さるべきことであらうか。

×

日濠開戰の場合、濠洲は孤立無援である。日本は英國かロシアとか伊太利とか接觸し他國不能の時を選ぶであらう。米國もフィリッピンを棄てても日米貿易を重視する立場にある。

×

洪水をせきとめやうとすれば非常な危害をかもす。むしろ水路を開放するの害少きに如かぬ、が太平洋の侵越權はあながち日本人のもののみではない、それは恐ろしく多産でいかなる氣候にも適應する無限の力を有し、前代未聞の動勉力、節儉にして操觚しかも信ずべからざる低度の生活に甘んずる支那人がそこにゐるのである(「ヒツバート、ジャーナル」所載Y生抄譯)

日埃新協定締結
笠間ポ公使を派遣

【大阪國通】エヂプト通商條約が來る十月十八日を以て廢棄效力が發生するので政府では新協定締結の爲九月中旬政府代表として目下賜暇歸朝中の笠間ポルトガル駐箚公使を派遣することに決定したが、一方エヂプト總領事は來春一月より行はれる日埃公使交換並に日埃通商條約廢棄に關する善後處置など打合せの爲來る廿二日橫濱出帆の郵船龍田丸でアメリカ經由歸國することになつたよつて日埃貿易協會日本陶磁器輸出組合聯合會等日埃貿易關係九團体では送別懇談會を開催、日埃新協定問題を中心に隔意なき意見の交換を行ふことゝなつた

商況欄 (八月十五日後場)

金銀市況

●上海標金
前引 八九二、〇〇
後寄 八九二、一〇
步 ―

●大連金鈔票
現物 寄付 一三三、六〇
引 一三三、六〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一二四、七五
第二回 賣 一二五、二五
第三回 賣 ―

▲倫敦向
第一回 賣 一志五片一六分二 四分三
第二回 賣 ―
第三回 賣 ―

▲紐育向
第一回 賣 三五弗 四分三 八分七
第二回 賣 ―
第三回 賣 ―

大連爲替

▲上海向 一〇〇、九五 / 一〇〇、九〇
▲臺灣向 一〇一、五〇 / 一〇一、二五 / 一〇一、二〇

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、八〇	一五、八〇
豆新	一三、七〇	一三、八〇
鈔新	一八、三〇	―
東新	一三八、八〇	一三八、五〇
鐘新	一二五、五〇	―
滿鐵	六一、一五	―
二新	七五、八〇	七五、一〇
日産	七五、八〇	七五、一〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三、五〇	一三、一〇
東新	一三九、〇〇	一三八、五〇
鐘新	一二五、八〇	一二五、五〇
日産	七六、一〇	七五、〇〇
大新	八四、五〇	―
五品	一五、八〇	―
豆新	一二、八〇	―
電甲	一六、九〇	一六、八〇
同乙	一三、一〇	一三、一〇
滿鐵	六一、八〇	―
東拓	一〇、〇〇	九、五〇
東亞	一五、〇〇	一四、八〇
日番	三三、〇〇	―
滿興	二〇、八〇	二〇、八〇
滿毛	一三、七〇	一三、六〇
二新	二六、〇〇	―
優先	一七、一〇	一七、〇〇

●哈爾濱大豆
九月限 八、一五〇
十月限 七、六五〇
十二月限 七、四五〇

●同 小麥
九月限 一、三六、三五
十月限 一、二九五〇
十二月限 一、二六〇〇

手形交換 (十三日)

	枚數	金額
金票	三一二一枚	一六七、三五三、〇四七
鈔票	三五枚	四六、四四〇〇
國幣	二九枚	二六四、一四六八

南滿

安東特產柞蠶挽糸 國際市場に登場か
イタリーから購入を照會
取引成立期待さる

【安東國通】安東省の特產柞蠶の挽糸（屑糸）が遠くイタリー迄進出するといふ最近朗かなニュースがある 十四日中央政府より省公署實業部長にイタリー、シアルド商會々主の書翰が移牒されて來たがそれによると同商會では柞蠶絲の挽糸購入のため確實なる柞蠶絲會社の紹介斡旋方を求めて來たもので、從來挽糸は紡績材料として富士紡鐘紡始め大阪、上海方面に相當額の輸出があつたが、其他の諸外國は全然直接取引なかつたもので、今回の斡旋申込によつて取引が成立すれば挽絲の國際市場進出の第一歩であり頗る期待されてゐる

總局中心主義を廢し 鐵路局の權限擴大
―奉天に於ける局長會議―

【奉天國通】鐵路總局では慰靈祭參列のため鐵路局長の來奉せるを機會に十三、十四兩日臨時鐵路局長會議を開催した 右會議内容は嚴秘に附されて居るが從來の總局中心主義を幾分緩和し鐵路局の權限を擴大するため現地中心主義を根本とする一部職制の改革及び移動等に就て重要協議が行はれたものの如くである

職制改革？

内地側地主に對し 積極的に宣傳
滿鐵貨物主任會議開かる

【大連國通】滿鐵鐵道部では來る十六、七兩日社員クラブにおいて第十回貨物主任者會議を開催、今回は特に各貨物主任者の外特に淸水東京、土奈大阪、江川下關の各鮮滿案内所主任を出席せしむることゝなつたこれは事變後に於ける滿鐵貨物輸送の現況を認識せしむると共に内地側荷主に對し積極的斡旋、宣傳を行ふ爲の準備で滿鐵としては初めての試みである、なほ旅客課に於てはこれを機會に前記三氏を中心に十五日午後一時半より大和ホテルに於て協議會を開催し内地團体客誘致斡旋及び旅客業務改善等に就き意見を交換した

豐作の夢空し
過般の大洪水により
安東省に凶作來！

【安東國通】今夏の第一次收穫豫想では安東省下各縣の農作物は相當の農作が豫想され前年の大凶作に喘ぐ奥地農民は今年こそはと大喜びであつたが過般の大洪水により豐作の夢も破れ最も合理的農耕を學んでゐる鮮農の田畑すら三割の被害は免かれまいと觀られ東邊道は引續き凶作が懸念されるに至り各方面より憂慮されてゐる

桓仁縣警務指導官 謎の失踪！
裏面に複雜なる事情介在か

【安東國通】桓仁縣警務指導官〇〇〇〇〇は去る十二日同縣警務局長に辭表を提出、何れにか失踪せる模樣で裏面に相當複雜なる事情あるものの如く傳へられてゐるが今の所

新義州滿人子弟の小學講習會發會式

新義州滿洲國領事館管内には滿洲國人就學兒童が約四十名あるが、これ等就學兒童は從來中華民國領事館の小學校に通學して三民主義教育を受けてゐたので新義州領事館では去る七月廿五日領事館内に滿人子弟小學講習會を開設し滿洲人兒童の教育に當ることになつた

極東企業公司の指定請負 認可見合せ

【大連國通】本年五月資本金十萬圓を以て設立した佛國資本のブロッセルモタン會社と東亞土木會社の合辦になる極東企業公司を滿鐵工事請負人に指定する件につき十四日開催された滿鐵工務委員會は討議の結果會社内容が未だ詳らかならざるの故を以て決定見合はせ引續き調査を進める事となつた

省公署には何等の公報なく目下詳細調査中

電々會社 參事級異動發令

【大連國通】電々會社では過般の停年制實施による老齡社員の整理に伴ふ參事副參事の異動を左の如く發表、十四日附發令した

任參事　遞信省電務局業務課長　遠藤俊一
命營業部業務課長
營業部放送課長參事建部昌
滿外國出張中放送課長事務取扱兼務を命ず
營業部附參事　杉山勳
命大連放送局長
大連中央電話局長兼大連放送局長　覺淵
營業部外信課長
兼營業部業務課事務取扱　市橋良治
參事
營業部規劃課長
兼放送課長　松尾松太郎
參事
兼務を免ず（各通）
ハルビン管理處總務課長
副參事　國金松
營業部附を命ず
吉林電報電話局長
副參事　馬象圖
ハルビン管理處總務課長を命ず
總務部附
參事　山本多彥
吉林電報電話局長を命ず

北滿

日本向北滿小麥の 大量進出可能
早くも品薄豫想さる

【チチハル國通】北滿產の小麥が日本に大量進出可能の明朗なる調査がこの程鐵路局の手により明にされた、即ち北滿產小麥は本年七月下旬に入り日本の對カナダ報復關税實施、滿洲國輸入關税引上げ等を期待し著しく活況を呈して居たが日本のカナダ產小麥のストックは見越輸入のため本年中の需要を滿すとの一般觀測にして又本年度の北滿小麥の收穫豫想は昨年度に比し三二％の增收を示し加ふるに七月末に於ける北滿小麥ストックは六二、九〇〇瓲にして右の内新麥出廻迄約四十日間に二〇、〇〇〇瓲消費せられ新京方面に四〇〇〇瓲移出せられるものを控除するも尚三八、九〇〇瓲の持越が豫想される以上の諸歡材料に禍され小麥相場は軟調を示しつゝあり又小麥及麥粉の安値は地場消費並に南行を著しく活潑ならしめ、殊に日本に於るカナダ小麥に代る代用品は結局濱洲沿線產小麥を措きて外になく爲に日本のカナダ小麥ストックの消費後は北滿小麥界は一段と活況を呈すべく、地場消費の增加と相俟つて早くも品薄が豫想されてゐる 以上に關し昨年度との比較は左の如し

一、收穫高（七月末現在）（單位瓲）

	前年度推定數量	本年度豫想	本年增收率
全滿	六三八、五六九	八二五、六九六	二九％
北滿	五七三、六一八	七五六、七九一	三二％

二、哈市の原料ストック（七月末現在）

	前年度	本年度
	五、三六二	三九、三五二

三、操業工場數並に一日の生產高（七月末現在）

	昨年度	本年度
日滿製粉	五、六〇〇袋	五、六〇〇袋
雙合盛	—	五、九〇〇
天興福（第二工場）	—	三、〇〇〇
同（第四工場）	—	八、五〇〇
補昌源	—	三、三〇〇
成泰義	—	二、七〇〇
	—	一、八五〇
計	五、六〇〇袋	三〇、八五〇袋

四、哈市小麥相場（七月末）

一布度當り
昨年度　一、五九五圓
本年度　一、二〇五圓

五、麥粉一袋（三等）當り値段（七月末）

昨年　三、三〇圓
本年　三、一五同

尚日本向北滿小麥の輸出は八月一日三井物產の手で十車の取引を手始めとし他にも續々商談が成立しつゝある模樣である

齊北線沿線の 作柄良好

【チチハル國通】七月一日現在齊北線背後地農產總收穫豫想高は一、〇三七、三八〇瓲にして之を前年第一次推定豫想高八三一、七六〇瓲に比較すれば二〇五、六二〇瓲、一九、五％の增收にして本年三月の實收調査推定總收穫高七八一、七九〇瓲に比較すれば二五五、五九〇瓲、二四、六％の增收である

而して之を作付面積に於て見れば本年推定總作付面積は八九八、三八〇、にして之を前年第一次推定八四一、八九〇に比すれば五、六四九〇 七％の增加である、而して作付面積恢復の原因としては穀物の高價、種子の保有農耕資金の充足、治安の恢復等が擧げられて居る、本年の作柄は氣候の適順に惠まれ一般的に各作とも良好である、今種別に作柄歩合を示せば左の如し

大豆	九九、五
高粱	九七、五
粟	九九、六
玉蜀黍	一〇五、九
小麥	一〇五、一

主なるものを擧げて縣別に收穫豫想高を示せば左の如し（單位瓲）

縣別	大豆	高粱	粟
拜泉	三〇、一七三	一三、〇四四	六三、三〇七
克山	四四、六七八	九、三七三	四〇、〇四六
克東	二〇、〇二四	一、九七八	一三、八九七
龍鎭	二、三五六	五五	二、四二二
德都	一六、六〇〇	三二五	四、七一〇
訥河	五三、九六四	六、一二五	四〇、一三三
嫩江	六、七三三	—	五、六二四
布西	八、九九一	五七七	六、八九一
甘南	八、九二四	五、〇一七	七、六一六
龍江	二九、五八二	一八、九〇五	三八、七三〇
依安	二二、九八六	四、三八二	一八、一二四
富裕	五、二四九	二、六七四	五、九二七
合計	三二四、四六二	六四、二七七	二三五、四四二

縣別	（玉蜀黍）	（小麥）	（雜穀）
拜泉	一六、九七四	四一、六六九	三〇、六八二
克山	一六、九四六	二〇、四三二	一二、五六四
克東	四、七五六	七、〇三〇	九、一九六
龍鎭	八五一	一、四四六	一、六三九
德都	一、六八八	一、五一一	五一〇七
訥河	一四、九七五	二一、八六五	一三、五一九
嫩江	[illegible]	[illegible]	[illegible]
布西	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍江	[illegible]	[illegible]	[illegible]
依安	[illegible]	[illegible]	[illegible]
富裕	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

牛馬炭疽病を警戒し
種畜場で豫防注射

【チチハル國通】鐵路局白城子種羊場長よりの報告によれば、七月下旬より鎭東、洮南兩縣下及び洮安線地方に炭疽病の疑ある馬の斃死するもの續出しつつあり路局種羊場並に洮南國立種馬場では家畜類の流行地往復を禁じ豫防注射の施行に大童である

錦州省の「產業開發に就て」（四）
實業廳長錢魯民氏の私見

△造林計畫

一、官民協力して森林の發展を謀り以て建築及び工業用木材の自給自足を圖るべく
二、荒山の造林に付ては適當なる苗木を栽培し以て將來擴張改良の地となし亦
三、豫め縣より荒地所有權者を調査し中央より支給配布の苗木或は自備の苗木を指定せらるゝ適當地域に植付けしむ
四、毎年一回宛植付を催すと共に一面省縣にて造林大會を開催し適宜の樹苗を人民に支給し以て造林を奬勵することを要す

△水田開發に對する私見

「國家の因原は人民を以て爲す、人民は衣食を以て天を爲す、現今政府の急務は民食の解決に在り、民食一日の缺乏は之即ち民生問題の未解決なり、民生問題の一日の未解決は建國精神の未成功なり」を信じる次第であります我國最佳の食作物は稻作を以て第一とし小麥は第二の重要作であります

錦州省地方は氣候土質並に水利の便よく水稻栽培に最も適當し或る地方の如き極めて平坦地味肥沃にして且つ水利の便に惠まれ旱天の虞なく稻作上條件は非常に良く具備して居ります

此の省内には擴大なる稻作有望面積非常に多く然共之等土地は略ど未開墾の荒地を以て占め各縣の人民は近來農產物の減收と價格の低落せるに依り困憊甚だしく爲に毎年借款を依賴し開墾を希望しつつあり充分荒地開拓の餘力を有してゐるのであります、盤山、台安兩縣の遼河沿岸の

水田 は極めて廣大にして稻作に適當なるも該地方の農民には開拓能力なく其他の縣にも亦水稻耕作可能地と認める處非常に多く之れに對し中央政府は地方と協力し速かに調査の上專門技術員を派遣し各縣に官民水利合作社を設置し開發に盡力せらるると共に地方水田開發には民土に適應する種子を必要とするを以て各縣に合作育種場を設け各方面より種子の蒐集を行ひ比較試驗をなし優良種を奬勵し品質の統一向上を計るべきであると信じる次第であります

△畜產事業改進に關する私見

畜產事業は國民經濟の命脈にして衣、食、住、行、四者の由來する所その利用範圍甚だ廣く我國農家につきこれを見るに牧畜は農家經濟の主要部分を占め他方我國民間に畜產製品の利用傾向漸次增加しつゝある狀態にして畜產事業の發達は誠に今日の急務なりと信じます

且亦日滿兩國親善兄弟に等しく經濟ブロックの成立せる滿洲國の農業責任者として綿羊飼育等一日も忽せにすべからざる關係上全力を注ぎ之が

事業 の奬勵發展を圖るべきであらう

各縣現有家畜の品種劣惡にして幾多の點に於て改良する必要あるを認めます

家畜の改良狀態に就て各縣の試驗せる結果を見るに馬牛及綿羊の改良は豚の如く其の成績著しからず豚は交配蕃殖の結果非常に良好にして小作農の如き比較的資本の乏しきものにとりては養豚事業は資本を要せざるのみか利益多く且つ資本の回收早き爲蕃殖工作の容易なる點等を考慮する時農民の副業として極めて有望であります

家庭

蒸し暑い日の運動は加減なさい
熱射病で倒れる危險がある

登山、海水浴、その他日常生活での活動でも、濕氣の多い時は愼しむ方がいいやうです、活動のために体内に生じた毒素や不用物は汗となつて体外へ吐き出されるのですが

濕氣の 激しい時は汗が皮膚面から發散せず固まつて皮膚全面を覆ふて了ふので往々にして熱射病にさへなることがあります濕度が高くなく、日光の直射がない場合に起る熱射病は濕氣の多い時に活動した人に限つてゐるのです、此の熱射病は家庭外で起るとはきまつてゐないので、戸を閉め切つた蒸し厚い部屋にゐる時も起り得るのです、普通の日本でかかる日射病は、重症者を出すことは滅多にないのですが、何故時折死ぬ程の

重症者 を出すかといふと、日射病は病氣になるまでの途中は非常に苦しいが、その峠を起すと苦しくない時期がきます、そのために當人は平氣で活動しますが病勢はどん／＼進行して遂に死といふ極限にまで達するのです、子供老人病後の人、平素活動しない人などは勿論のこと、普通人でも無理はいけないのです、海岸へ行くならば日中の海岸での運動は抵抗力を増すことはあるが新陳代謝が盛んになるために消耗力が恢復力よりも遥かに强いことを十分知つてゐて疲れるまで遊び廻ることは避けねばなりません、又

海水は 丁度濕氣の多い時汗を皮膚全面にかいたと同じ狀態とみられますから排泄物の發散を助けるために必ず水で身体を流すことです、これは同時に汚れた海水を洗ひ落す事もします、濕氣の多いときと濕度の高い日中とは、それ／＼以上のやうに身体に變化を與へるのですから、山でも海でも、日常生活でも凡て之れに適用される場合のあることを知つてよく水を飲み無理な活動をしないやうにすべきです

女中さんにも榮養の知識を
一擧兩得の方法です

◇……台所の事は一切女中さんに任せて御自分はちつとも手を出さないといふ奥さんがざらにあります、さういふ御家庭をみると、榮養方面のことは零であるといつても過言ではありません上流家庭に案外榮養不良が多かつたりするのはかうしたためです

◇……女中さんを置いてゐる以上使はなければ損だといふ頭の奥さんの、家庭では家族の人殊に發育盛りの子供は榮養の不足することは當然すぎる程當然です、何故といふと、今日のやうに榮養の知識が一般に普及してゐるに關はらず、殆んど無知識な女中さんがこれに當るからです、

◇……そこで私の思ひますには、女中さんに榮養料理の知識を吹き込むことです、これは非常に奥さんにとつてどの方面から見ても得をすると思ひます、榮養方面のみでなく、台所の經濟もこれで大部分は救はれます

◇……女中さんの將來にとつても好い事で一擧兩得といふものです、御自分が講習にゆく時に連れてゆくとか一人で出すとか、或ひはまた料理の夜學に出すとか一奮發して我がため、女中さんのためにさういふ試みをなすつて御覧なさい

西瓜の皮の上手な利用法

食べたあとの西瓜の皮は持て余されますがこれをお料理につかつて御覧なさい、一種の風味があつて、一寸乙なものです

西瓜の皮の酢の物は西瓜の皮だけを揉んで三杯酢をかけますが、お魚を取り合せると上品な色と香が捨てがたしいものですそれから唐瓜の様に煮つけたり、お吸物の種にも好いものです、薄く切つた西瓜の皮と細いさうめんのお吸物はみただけでも食慾を唆ります、余つたのは糠味噌へ漬けて下さい

△水邊の小集會……「入つて泳がうつやないか……」「だめだよ、お母さんが晝からぢやないと入つちやいけないと言つたぜ」……

夏は睡眠
不足勝ち
子供には晝寢を
不足すると神經質になる

子供には「夏の晝寢」は健康上非常に大切なもので、市の林間學校、臨海學校をはじめ大ていの夏季學校では、特に午後の適當な時間をきめて、子供たちに晝寢を規則的にさせてゐる、それは

夏は どうしても夜更かしをし易い、子供だつて大人と同じやうに夏の夜はむし／＼して寢苦しい、その上夜の時間も短かい、そんな原因で、とかく夏は睡眠不足になりがちなものである、けれどもそこは子供で、晝になると山へいつたり河へいつたり海へ入つたりして、つい遊ぶのが面白くて、夜の睡眠不足も忘れて遊んでしまう、親たちも子供が元氣に遊んでゐるから、つい氣を許してその子供が充分眠つてゐるかどうかなどといふことは考へないでゐる、さうした結果だん／＼その睡眠

不足 が嵩じて來て、神經衰弱を起させるやうになるのである、さうなると子供の顔色は蒼くなり、食慾がへり、神經質になつて來る、これは去年東京月島の市の託兒所にあつたことであるが、二つになる子供がまるで生れて間もない子供ぐらゐしか頭が働かない、みんな馬鹿だ馬鹿だといつてゐたけれど、どうも合點のいかない所があつたので、だん／＼調べて見ると夫婦共稼ぎの家庭で、その子供を小さな年の行かない上の女の子に守をさせて出てしまふ、そのためその子供は充分

眠れ ない、それがつもりつもつてひどい神經衰弱になつてゐるといふことが分つた、そこで託兒所へ預かつて充分眠らせてやつたところ、ズン／＼よくなつて、馬鹿でもなんでもないことが分つて來たのであるが、これと同じことは、一般の家庭の子供にもあり、しかも殊に夏に多いのである、そのためにはどうしても夏は强制的にでも晝寢をさせて、夜不足してゐる睡眠を補つてほしいのである

新刊

△富士(九月號)

◇富士九月號は、夏季特大號で別冊附錄「小唄と主題歌映畫レビュー大寫眞帖」がついてゐる、映畫レビューの寫眞帖ではあるが、小唄主題歌が一枚一枚の寫眞について、興味と風情を添へてゐる◇寫眞の數は百六十余枚、映畫レビュー、小唄、流行歌夫このファンを一擧に堪能させようといふ計畫は、美事圖星のやうだ◇本誌の方でも、八月一杯は暑休氣分の各方面に、有力な娯樂の醍醐味を提供することに、充分の成功を示してゐる◇その一つの例は、新載物の多い事だ「湖畔の戀」鳥羽龍介「恐怖の口笛」海野十三「仇討雲助渡世」土師淸二「天狗の又八」子母澤寛「短夜の追憶」正木不如丘「死と鬪ふ無人島生活」須川邦彦「犬娘」林不忘―其他講談では「秋葉の火祭」神田伯龍「狩場の出世」田邊南龍、落語に金語樓、小圓治、桃太郎といつた顔觸、一寸眞似の出來ない賑かな陣容である◇舊載物でも虚無僧系圖や奇人群像、春潮などいよ／＼精彩を加へて來たしこのところ、富士は新年號を夏物に取越したやうな奮發ぶりは、見た眼にも大に快よいものがある

△講談倶樂部(九月號)

◇八月に入つて各地山のたより、海の報告しきりだが、雜誌も九月號は本格の夏模樣、講談倶樂部など、殊に讀者を飽かせぬ工夫に苦心の跡がうかゞへる◇前號から出た涙香小史の「島の娘」がいよ／＼佳境に入つて來た、外國映畫に見るやうなタッチの柔味がこゝでも物を云つて非常に樂しく讀ませてくれるのは流石だ◇眞山靑果の「德川千姫」は、グン／＼讀者を引入れる魅力に、恐ろしい程の力を感じさゝれる、老熟したこの作家は、豊臣没落の非運を描くのに、運命の女性千姫を拉し來つて、縦横にその才腕を揮はうとしてゐるやうだ、力の入つた大作である◇岡本綺堂の半七捕物帖「蟹のお角」平田晋策の「白百合の妻」其他新載物にも傑作が多いが、特輯の「人氣花形血涙秘話」に新國劇の辰巳、寶塚の汐見洋子、力士の男女の川、松竹レビューのオリエ津阪、小唄の喜代三など、無駄のないところを擧げたのは結構である◇巻頭の漫才競演大會が、何處で讀んでも抱腹絶倒最も新しい雜誌のユーモア題材なのは申すまでもない

△少女倶樂部(九月號)

美しい特別口繪の「名作唱歌寫眞集」—これは少女倶樂部讀者には、相當うけるものであらう、寫眞物語の「磯千鳥の唄」と共に、抒情的なことに於て出色のものである、同じく寫眞入りの「珍談奇談話の種」も面白いが、別冊附錄を「桃栗五十三次」の漫畫物語にしたのは此の雜誌としては英斷である、どうやら少女倶樂部によつて「少女方は漫畫がお好き……」といふことになるであらう、新載物では「川原久仁於「苦心の松葉針」田邊南龍がある舊載物ではやはり「あの道この道」吉屋信子「六一八の秘密」野村胡堂「勉子の出世」澄川哲郎「お手玉學校」陸奥速男「左近右近」吉川英治「あの山越えて」佐藤紅綠等が好評を呼んでゐる、附錄桃栗五十三次はサトウハチロー作河目悌二畫、お桃栗助なる少年少女が、東海道五十三次を下るといふ漫畫物語り四六倍版三十八頁、厚紙を使つた立派な書本だ少女手藝には松本晴子さん「花籠と人形の作り方」がある

主婦の栞
白カーテンの洗濯法

白カーテンの洗濯の時は最後のスヽギ水の中に靑味をつける色付け液の外に、少量の牛乳を入れて御覧なさい、アイロンで仕上げた後は買ひたての様に綺麗になりますから

夏のお化粧 明朗美
大切な睫の化粧法

睫には知らない間に埃のたまるものですから就寝前に必ず清潔にしなくてはいけませぬ、入浴の後でもう一度、コールドクリームをガーゼにつけて叮寧に睫を拭きその後へオリーブ油かカーレンのやうな、睫の養ひとなるものを、根元へよく擦り込んでおくと、睫が丈夫になり、これを續けて行くと、非常に濃い睫となるまた睫はどんなに長くとも下を向いてゐては、決して美しく見えないから、油を擦り込んだ後で、指先で睫が上を向くやうに癖をつけます器械を使つてしてもよろしいです

今日の献立

(朝)△味噌汁＝大根は千六本に刻んで入れます

(晝)△ぜんまい、油揚げの煎り煮＝ぜんまいは、固いところを除いて一寸位に、油揚げは細く刻んで一緒に醤油砂糖を加へて煎るように煮上げます

(晩)△のつぺい汁＝野菜はそれ／＼の形に切つて水から煮込み、味の素、鹽、醤油で吸加減のお清汁を作り片栗粉を少し流し込みます△きがり茶飯＝米一升、水一升一合、酒五勺、醤油三勺の割で湯炊きにします

學藝

ラヂオ風景 國都涼線型(六景)

大方宗太郎
久保廼夫 作
和田郁夫

(C)

第五景 西公園

久保廼夫

(公園のベンチ)

青年「やあ、失禮しました、待ちましたか」
女「えゝ、そんなでもないわ十分位よ」
青年「友達が來て仲々歸へらなかつたもんですから」
女「なんだか當になりませんわ」
青年「ほんとですよ、一周りしませう」
詩吟(西陽關出故人無)
靑「いゝ月ですね、十三夜位でせう」
女「あたし月をみてゐると內地が戀しくなるわ」
靑「何か良い思ひ出があるんでせう」
女「あらそんなこと」
靑「かくしたつて駄目ですよ」
靑「ボートでも乘りませうか」
女「そうね、でも恐しいわ」
—蛙の鳴聲—
靑「蛙つて奴はそう〳〵しいですね」
女「でも、內地の田舍を想ひ出せますわ」
靑「又內地ですか」
女「アラ」
(レコードの音)
女給「ありがたうございます」
醉ぱらひ「俺あ、あの女にもつとチップをやりたかつたよ」
男一「やつたつてだめだよ、てんで問題にしてやしないじやないか」
醉ぱらひ「お前なんかに分るもんかつてんだ」
男一「しよつてやがら」
(鹿兒島小原が聞える)
(池邊のベンチ)
男二「おやぢがどうしても駄目だつていふなら娘を引つ張り出してやつつけるさ」
男三「まさかそうも出來ないからね」
男二「だから君はだめだといふんだ、いよ〳〵となつたら非常手段に訴へるより外に手はないじやないか、案外意氣地がないね」
男三「ところが人のことだとそう簡單にいへるけれど、いざとなるとそうもいかないよ」
男二「そんなことを云つてゐたら駄目になつちあうぞ、一押、二押、三押、押の一手あるのみだ」
男三「アーア、何んとかならないかな」
男二「斷の一字だ」
男三「まあやるところまでやつてみるよ」
(蛙の聲)
女給「ねえ、あんた、いつまでもこんなことをしてゐても仕樣がないと思ふわ」
夫「そらあ、僕だつていつまでお前を女給に出して平氣でゐるんぢやないよ、今日だつて吉田組へ頼みに行つたんだけどもあすこもこの頃は思はしくなくて人を減してゐるといつた狀態なんだ」
女給「誤解しちや嫌よ、何もあたし今の商賣がつらいといふ譯ぢやないのよ、でもと、もう半年にもなるし、それにこの頃は以前のやうに客も多くないし、チップだつて一圓がせい〳〵、一晩に番が三度も廻つたら良い方なのよ」
男「君には濟まないと思つてゐるよ、もう少しの辛棒だ今になんとかするよ」
女給「それはそうとわたしに夫があるつていふことが知れたらしいのよ、それで笠川さんも、木津さんも、近頃はとんと來ないの、あの二人は私のドル箱だつたんだけどねー、いつその事あたし住み込んじやをうか知ら、あんたどう思ふ」
男「……」
女給「それにお店でも通ひは喜ばない風なのよ」
男「まあ、お前のいゝようにするさ」
女給「あんた恐つたの、何もあたし住み込むといやしないじあないの、たゞ相談しただけなのにそんな變な物の云ひ樣をしなくたつていゝと思ふわ」
男「あーゝ、何かいゝ仕事はないかな、こんなことなら滿洲へ來るんぢやなかつた」
女給「だつて滿洲は景氣がいゝから行かうと云ひ出したのはあんたぢやないの」
男「そうだよ、新京だからこそお前が女給をして俺が喰はして貰へるのさ、いつまで云つても同じことた、さあ、歸へらう」
(遠くで國境の街を歌ふ聲)

第六景 家庭

大方宗太郎

土曜日の家庭構圖、郊外蟲聲、しづかな住ひ

夫「オイ、ビールをもう一本」
妻「まあいやな何本飲んだらいゝの」
夫「醉ふまでだよ」
妻「アライヤダ!眞赤に醉つぱらつてるくせに」
夫「馬鹿!赤くなつたら醉つてゐると思つてるのか。」
妻「だつてこれで四本目よ。一体貴方のお腹には何本のビールが入るつて云ふの」
ビールを注ぐ音、コップに觸れる音
夫「うるさいなあ、入るだけ這入るんだよ。」
妻「まあー。今晩の貴方はどうかしてゐるよ」
夫「だから女つて奴は困ると云ふのだ。ビールを余計のむからどうかしてるの、飯を一杯しか喰はなかつたから變だのうるさいつたらありやしない」
妻「何云つてんのよ。貴方こそ、ヤレ白粉をつけすぎるだの、ヤレ帶の柄がどうのヤレ御用聞と話しが長すぎるのつて、まるで女みたいだわ」
夫「惡かつたね、ぢや明日からゆつくり御用聞と話をしてゐろ」
妻「マアしどい。貴方それ本氣?」
夫「いくらかビール飲んでるよ。君のおしやくでね」
妻「にくらしいつたらありやしない。あたしのおしやくで不足なの?」
(妻。ぴしやりと夫の背中を叩く)
夫「オイ!蠅でも背に止つてゐるのか」
妻「これでも怒つてるのよ!」
夫「お前が怒つたつて別に大したことは無いがね」
妻「おビールを取上げられるのが恐いのでせう。」
夫「まあそんなものだね。兎に角暑くてやりきれないおしやべりをするより煽いでくれよ。」
妻「ぜい澤云つてるね、貴方は大體ビール樽みたいに肥滿つてゐるから暑いのよ」
夫「さうだよ、お前は又線香みたいに瘦せてゐるから涼しいんだよ」
妻「瘦せてゝもいゝワョ、誰が妾を瘦せさしたんです。」
夫「勝手に瘦せたんぢやないか」
妻「マア、男つて勝手なことばかり云つて、一体あなたは結婚以來妾にどれ程樂しい思ひをさして?」
夫「五年も前からの事は思ひ出さないね。」
妻「だから貴方は肥る一方なのよ。アア、女つてつまらないワ」
夫「全く結婚した女つて意味無いね。」
妻「何んです!も一度云つて御覽!」
夫「いや、兎に角男つてつらいつてことよ。會社では上役に一々頭を下げてヘイヘイしなきや首があぶないし家庭で善良な夫とならうとすれば惡妻の尻に敷かれなきやならないし、」
妻「まああなたのお酒のみの口實がはじまつた。なぜもつと男らしくお酒をたのしみ乍らのまないの。」
夫「これで樂しんで飮んでゐるつもりだけれどうるさいんでね!」
夫「そう怒るなよ、長い一生だ、お前とこれからずつと一緒に暮さなきやならないんぢやないか。俺の云ふこともきいてくれ」
妻「まるで人事みたいなことを云つてゝいやらしいつたらありやしない。」
妻「だからあきたと云ふんでせう。疊と女房は新しいがいゝと云ひますからね」
夫「お前がそのくらゐよく知つてゐてくれると大變有難い。俺がビールを飮むくらいなんでもない事だよ、なあ、オイ!」
妻「……」
夫「なあ、オイ……」
妻「……」
夫「時に明日は日曜だつたね」
妻「七曜の次は日曜ですよ」
夫「よく知つてやがら……時に明日……」
妻(しんみりと)「アナタ!」
夫「ナンダ!」
妻「明朝何處か汽車ン乘つて遊びに行かない?いゝわよきつと郊外はいゝわよ、吉林もアタシ行き度いわ、公主嶺なんかもいゝわね。もつといゝかもしれないわ、汽車ン乘つて遠くに行くと思つただけでもうれしいわ!」
夫「まだ約束したわけぢやないぞ」
妻「だから行きませうよ」
夫「……」
妻「ネエ……行きませうよ、きつとすばらしい收穫があるわよ、」
夫「財布が空になることは大した收穫だよ!」
妻「だけど有意義な日曜が送れたら、おビールのむよかよつぽどいゝわ」
夫「ヨシ!行く、その意味でもう一本くれ!」
妻「まあ、あきれた足もとをつけ込んで。……イイワ一本でも二本でも飮ましてあげるわよ!そのかわりきつと行くつて約束してョ!」
夫「行くよ、オイ、そう手なんかにぎるなよ、見つともないぢやないか!」
妻「いやよそんな大きな聲をして、誰がきいてゐるかわかりやしないじやないの」
夫(大分醉つた聲)「さあビールだ、ビールだ、どんどん持つて來い、そのかわり明朝はよろこばしたるぞ。お前あの模樣の着物がいゝなあ、」
妻「マアー!」
夫「洋服もいゝなあ!お前の洋裝は西洋人のやうにスマートだよ!」
妻「マアー!」
夫「オイ!何か美味いものをうんと持つて行かう。綠の木蔭でスバラシイなあ!オイ、ビールもつと注げ」
(愈よ醉つて來ると共に漸次しづかになる。)
妻「あなタ!あなタ!うたゝ寢なぞしちや風邪召しますよ!あなタ!アなタつてば!だらしがないのね。さあ床とりましたよ、寢まきに着替えて、マア、子供みたいだわいやんなつちもう。(とうとう寢てしまつた。」
(しばらくしてから妻の唄の聲、たゞし小さく。)
……亭主持つならかたぎをお持ち……
——完——

ラヂオドラマに就て

近東綺十郎

僕等のやつてゐる新京ラヂオドラマ研究會は、四月二十九日天長節奉祝放送に第一回放送をやつて、その後同人連の多忙と襲つて來た暑さのために、暫く休業の態であつたが、同人大方宗太郎、和田郁夫、久保廼夫三君の持ちより作になるラヂオ風景『國都涼線型』によつて、第二回放送を來る十七日午後七時から聲演することになり、演出の役を仰せつかつてしまつた

此の稿を書いてゐる時は未だ、演出脚本の一部たる第一景と第二景しか讀んで居ず、『甚だ亂暴ではないか』と僕自身閉口してゐるのだが、無理押付けの形で、逃れる術もない樣であるから、微苦笑の裡に引受けてゐる次第である

演技の諸君は甚だ熱と血の氣の多い、才物揃ひであるから、演出の僕が多少間誤ついても、うまくやつてくれるだらうと、それを頼りに、危なつかしい放送指揮と言ふガラスの帽子を被つた譯である、

大体に於て輕い銷夏風のコメディ物であるらしいから、ひとつ型の變つた演出で、多少は欠點を拵らへても奇拔な劇にして見たいと思ふ野心もなくはない、喜劇と言ふものは、どこかに穴のあいたようなそれでゐてひどく眞劍なものが一体に面白いように思ふ

我々は曾我廼家式な演出やエノケン式なドタバタ物には余りシックリ來ない不滿を持つてゐる、下品な誇張した仕科や惡どく技巧物なクスグリさては持つて廻つた可笑味は我々にとつて冷笑を誘ふ代物である、出來たならば、伊馬鵜平氏式の零圍氣のあるユーモア、ウキットのあるギャグタッチの軟い、上品さを好む

恐らく現代のインテリゲンチヤは九〇パーセントまで、斯した型のコメディを好いてゐると思つてゐる、オリヂナルな可笑味こそは最後の面白さであり、多難の人生の最も大きい慰安であらうと思ふ

× ×

獨斷的なコメディ觀を書いて、大變理に落ちたが、秋立つと共に僕自身も精を出して物を書かうと思つてゐる、多病と多忙と多乏とは、暑さに於て最も僕に激しく、炎暑が去ればいくらか精氣も恢復しよう　多忙の暇を割く術も生れよう

第三回あたりには此の氣持で、兩三年來の腹案である、『白い夫人』を書き、更に之をマイクを通して大方の批判の耳まで御達ししようなど思つてゐる、(雨天爽涼の日)

ラヂオドラマ研究會員募集

ラヂオ、ドラマを通じて文藝運動の一分野に活動を開始することになつた新京ラヂオ、ドラマ研究會では涼秋來と共に同人一同緊張して一歩前進の準備中であるが、之と共に演技部の擴充を期することゝなり、一般に開放して入會に應ずることになつた、

入部資格は熱心な劇愛好者たることが第一、身許確實、思想中正、可成夜間差支へなき紳士、淑女で、入會は大体右の條件に於て、演出部同人の承認を經たるものを許可する方針で、申込みは本學藝欄氣附新京ラヂオ、ドラマ研究會で宜しい、尚、同會では今後毎月一回放送を期して、一週二回位の練習を行ふ筈

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し

◇實業之朝鮮(八月號)特輯に城大法文學部出身新人座談會記事、新聞研究所第一報がある、前者には朝鮮出身の法學士が興味ある話題を提供しなほ在滿鮮人問題についても論述がある附錄に土木建築新論あり(群山府大和町二ノ一、實業之朝鮮社、五十錢)

◇昭和維新(八月一日號)「府縣會選擧に直面して」松岡洋右「聯盟各員に告ぐ」山崎靖純「昭和維新の本質」等(東京市赤坂區青山北町四ノ一三、政黨解消聯盟、一年一圓)

◇勸業(七月二十五日號)(名古屋市役所內、名古屋勸業協會發行)

北日本汽船

◉敦賀直航
●さいべりや丸(月三回) 毎一ノ日出帆
●滿洲丸(月三回) 毎六ノ日出帆
雄基發前九時 清津發後五時

日本海汽船

◉新潟直航
●嘉義丸(月三回) 毎九ノ日出帆
雄基發前九時 清津發後五時
●國鐵及滿鐵主要驛並ニJ・T・Bニテ內地指定各驛迄ノ聯絡切符發賣

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪行)
×印二三等船客設備船 ▲印廣島寄港

船名	日付
×志あとる丸	八月十七日
うらる丸	八月十八日
はるびん丸	八月十九日
熱河丸	八月二十日
ばいかる丸	八月廿一日
×たこま丸	八月廿二日
うすりい丸	八月廿三日
▲亞米利加丸	八月廿四日
吉林丸	八月廿五日
扶桑丸	八月廿七日

(午前十時大連出帆)

切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案內所
船車連絡切符(往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月)

專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店電(二)一一五一番
奉天事務所電話四〇八九番
新京事務所電話二二一六番
哈爾賓事務所電五四三二

綿帆布類仕立加工
新京西五馬路九號
製造販賣元 松田テント商行
電話取次六八三二番
◇貸テントの需めに應ず◇
幕 野外テント 日覆 雨覆 室內裝飾

公債勸業債券買入
替立 恩給
利便 密秘 時速
新京入船町二丁目九番地
新ヘルビン市一面街三十番地
ボシン商會

美術京洋亭商店
李朝高級呉服御
木村貞次郎商店
新京室町三丁目
電話五三四四番

消化を催進し食慾を增し榮養を佳良ならしむ
タカヂアスターゼ

消化障害を呈する凡ての場合に、本品が嶄然一般ヂアスターゼの追隨を許さゞる著效を奏するは主として次の特色による。

(1) 澱粉は勿論蛋白脂肪其他二十餘種に上る消化酵素を含有し、消化酵素中壓倒的優位にあり。

(2) 茶、コーヒー等により效力阻害せられず、食塩醬油は反つて之を增進せしむ。

(3) 胃腸內に於ける抵抗力強大にして完全に其效力を發揮す。

三共の藥品の定價と簡單なる說明とを載せたる册子「三共の藥品」あり御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい贈呈致します。

錠劑、粉末、各種
詳細說明書あり
御申越次第送呈

東京・室町 三共株式會社

○廣告の御用命は……電話三三〇〇番へ○

流球古典鏡
花瓶
新形 水盤
新形 紅茶茶碗
㊕ 丸德商店
新京銀座 電話三三三 五四七三番

木炭 專門店
松尾商店
新京入船町三丁目十一番地
電話五〇一九三番

新京中央通り滿鮮ビル二階
內田齒科醫院
電話呼四九五八番

內科、小兒科
性病、痔疾科
アヘン、モヒ ヘロイン中毒
松本醫院
(入院隨意)
(隨時往診應需)
日本橋通郵便局前
電話三七五六番

新京驛より中央通へ二丁
新京圓宿(御一泊八十錢)
浴室の設備あり寢具大清潔御家族連れの方便利なり

●ノーシンで頭痛の治つた氣持は全くカツ飛ばしたホームランの氣持ですよ●

地委選擧近づく

有權者總數は實に五千六百名

前回より二千余名激增

名簿漸やく完成

來る十月一日施行せらるる地方委員選擧を控へ地方事務所で調製中だつた有權者名簿はいよいよ十五日を以て完成した、同名簿によると有權者總數五千六百二十二名で內譯は

日本人法人	二一〇
同營業者	一、三四二
同勤務者	二、七四〇
滿人法人	九
同營業者	六六五
滿洲國官吏	六一五
外人法人	七
同營業者	二七

であり、日本人勤務者二千七百四十名のうち滿鐵社員が實に千五百六十五名で五割七分強を占めてゐる、一般では新京警察署の二百七名を筆頭に電々會社郵便局國際運輸などが最も多數を占めてゐる、尤もこの有權者數のうちには約二割方の滯納者含まれ實際選擧權を行使出來るものはこれ以下になるはずだが、地方事務所ではこの際滯納整理に專ら全力を盡し、九月二十八日の確定日までにはその大部分を有資格者に繰入れやうと大童になつてゐる、これを前回（一昨年の選擧）に比較すると有權者總數において前回が三千四百六十二、今回が五千六百二十二で一躍二千百六十の增加で過去二ケ年間における國都の發展を如實に示すものである

貴重な一票を 失はぬやうに

—まづ名簿を御覽あれ—

なほ右は去る八月二日現在を以て調製されたもので同日より六ケ月前の本年二月一日附屬地に居住し現に本年四月いらい公費を負擔する者を有資格者としたものであるが選擧權を實際行使するに際してはこのうち法人にあつてはその代表者の領事館における登記謄本を必要とし又大正四年十月三日以後出生の者は親權者が代つてこれを行使することになつてゐるからこれは戶籍謄本を差出し屆出でなければならぬことになつてゐる、地方事務所では選擧間際になつて兎角の質疑が出じてはといふので、來る十八日から二十二日までの名簿縱覽期日には必ず縱覽を希望し、殊に昭和九年一月以來の新居住者は特に注意を願ひたいといつてゐるが、公費滯納者は勿論資格を失ふことになるのだから、この際進んで納付することであらう

故櫻井、洲崎 兩參事官の 遺骨歸國す

匪襲に殉職した三江省綏濱縣故櫻井參事官及び龍江省甘南縣故洲崎參事官の合同慰靈祭は十五日午後一時より新京記念公會堂でしめやかに執行されたが、故櫻井參事官の遺骨は十五日午後六時五十分京圖線經由で故洲崎參事官の遺骨は十六日午後十時發大連經由夫々遺族に護られて歸國の途につくこととなつた

東廻り京濱線の 工事進む

あじあ直通準備も着々進捗

東十條通りにおける東廻り京濱線及び驛構內滿鐵本線の接續工事は十五日の豫定であつたが新京東廻り線のバラス入れを建設事務所で急ぐため二日繰あげて十三日午後接續工事を行ひ十四日早朝から數十輛を連結した貨物列車がバラスを滿載して驛構內、寬城子間を一日數回東廻り線が運行された、これで來る三十一日早曉の京濱線狹小作業さへ了れば何時でもあじあはハルビンまで直通出來るやうに新京驛構內及び東廻り線は準備完了した

（寫眞は切替を終へた新線に工作車の運行）

來月一日から國線も ダイヤ改正斷行

京圖線旅客列車の發着時刻

鐵路局でも來月一日から國線のダイヤ改正を行ふが京圖線の主要旅客列車の發着時刻左の如し

△下り（新京發吉林方面ゆき）

△第二百一列車（淸津ゆき）新京發午後六時、吉林着午後八時四十八分敦化着翌日午前一時五十分、圖們着午前七時、

△第二百三列車（十一月一日から羅津まで直通の豫定）新京發午前七時二十分、吉林着同十時十一分、敦化着午後三時十四分、圖們着午後七時三十分

△第二百五列車（敦化ゆき）新京發午前十時二十分、吉林着午後一時十四分、敦化着午後六時十二分

△第二百七列車（吉林ゆき）新京發午後三時十分、吉林着午後六時五分、

△第二百九列車（吉林ゆき）新京發午後八時十分、吉林着同十一時、

△上り（新京到着の分）

△第二百二列車（淸津發車）圖們發午後十時三十分、敦化着翌日午前三時二十六分吉林着午前八時二十八分、新京着午前十一時三十二分

△第二百四列車（十一月一日から羅津から直通豫定）圖們發午前九時四十分、敦化着午後二時五分、吉林着午後六時四十五分、新京着午後九時四十五分、

△第二百六列車（敦化發）敦化發午前七時四十分、吉林着午後零時十七分、新京着午後三時二十七分、

△第二百八列車（吉林發）吉林發午前六時、新京着午前八時三十四分、

△第二百十列車（吉林發）吉林發午後四時十五分、新京着午後七時十分

十三日豪雨 羅津方面水災

【大連國通】北鮮を襲つた十三日夜來の雨は十四日午前三時半頃より暴風雨となり午前五時に至り漸く止んだが、雨量四七ミリ雄羅線切取築堤崩壞し橋梁及び埋沒土管流失し列車運轉不能となり損害七萬圓に達した、又羅津市內でも家屋の浸水其他相當の損害あり、羅津築港の護岸設備の一部は崩壞した、羅津、淸津間羅津、雄基間の道路は各所に決潰、流失を生じた爲に交通途絶し目下復舊作業中である尙ほ咸鏡北道一帶も家屋の浸水倒壞夥しく死傷者も多數に上る見込みである

本朝水道減水

市水道科發表—電燈線切替えの爲自彊街の水道ポンプ休止につき本十六日午前五時より七時まで約二時間水道の出方が減少する

東都實業野球の雄 藤倉電線來る

廿五日より日滿チーム對戰

全國都市對抗で强豪川崎を射止め堂々優勝した傳統を誇る東京チームの中堅をなす藤倉電線チームは十六日大連上陸十七、八、九三日間實業倶樂部、二十日休日、二十一、二十二、二十三、三日間滿倶と對戰し新京日滿兩チームの招聘で二十四日來京廿五、六兩日新京倶樂部、二十七日休日、二十八、九、兩日滿洲國と對戰することになつた、同チームの招聘は本年中の花形外來チームである、選手は殆んど東都六大學で活躍し現在は東京倶樂部の中堅をなし攻守ともに有名な連中であるため勝敗は決してゐるがこの强チームに對し新京日滿軍がどの程度まで喰ひ下るか興味をもつとゝもに花形選手の活躍振りが見物である、同チームのメンバーは左の如くである

▲投手中村峯（明治卒現東京倶樂部）同菊谷（立敎卒現東京倶樂部）同上野（慶應卒現東京倶樂部）同渡邊（長崎高商卒）▲捕手香取（早大卒）同中村（前橋中學）同荒川（海草中學）▲一壘手內海（前橋中學）同中村（松本商業）▲二壘手林主將（明大卒、現東京倶樂部主將）同幡村（橫濱高商）▲三壘手村川（慶應卒現東京倶樂部）同群司（橫濱專門）▲遊擊手眞野（明大卒現東京倶樂部）同栗野（橫濱高工）▲左翼手兒島（高松高工）▲中堅手畑（浪速商業）同唐（橫濱高商）▲右翼手三上（橫濱高工）同市川（橫濱專門）

白菊プールで 水泳記錄大會

新京滿鐵水泳部ではさきに市民水泳大會を擧行し非常な好成績を擧げたるにかんがみ更に二十日午後三時から白菊町プールで左の種目により水泳記錄大會を開催することになつた出場選手は大會前日までに社會係（電話二〇九一番）に申込まれたい

種目

男子部

▲自由型百米、二百米、四百米 ▲平泳五十米、百米、二百米 ▲背泳五十米、百米、二百米

女子部

▲自由型五十米、百米 ▲背泳五十米 ▲平泳五十米

滿鐵快勝 5—2 對建設局軟式

滿洲國建設局對滿鐵の軟式野球試合は十五日午後四時から西公園球場で小淵（球）片山大田原（壘）三審判の下に滿洲國先攻で開始五對二で滿洲國惜敗した

滿洲柔道新京豫選 廿五日開催

九月第一日曜日大連で擧行される滿洲柔道選手權大會に第七區（奉天を除く以北）から初段から五段まで各一名づゝ選出することになつたのでこれが豫選大會を來る二十五日ごろ新京商業學校道場で開催することになつた

体操競技 日本は第二位

【ブダペスト十二日發國通】國際學生競技第三日は十二日擧行され体操競技中四種目に對する各國の得點合計左の如くである

ハンガリー	三七三、九
日本	三五二、五
ドイツ	三四五、六

全國中等野球

飯田	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
吳港	0	1	0	0	0	1	0	1	0	A

いよいよお名殘りの 夕涼み列車

明日賑やかに決行

實採しに納涼踊りと趣向をこらした本年掉尾の夕涼み列車はいよいよ十七日（土曜日）に煙の出ない超流線型デーゼル動車でノーストップ僅か一時間の超スピードで俗塵をはなれた公主嶺まで、會費はA組（夕食辨當つき）が大人一圓五十錢 小供一圓、B組（辨當なし）が大人一圓十錢、小供六十錢、車中現地にはカフエー松竹の美給通のサービス賣店の用意あり、車中では新京寫眞館の團扇無料サービス公主嶺では實採しなど希望者は驛、ビエーローまで

新發屯長慶街から 愛市運動の烺火

新らしい村建設記念に 十八日夜盛大な夏祭り

國都建設の第一線の新發屯長慶街の代用官舍を中心として附近の電々會社々宅等を打つて一丸とする約二千名の市民は新京を愛せよとの標語の下に國都の第一線から建國和協の精神を確立し（新らしい市民の村）を建設するため和氣藹々たる社交團体を結成することゝなつた、國都の一隅から起つたこの愛市運動はやがて住みよい國都建設の礎石とならう、なほ來る十八日午後七時から新しい村建設の記念として左の如く盛大な夏祭を五色街空地で催すことゝなつてゐる、お祭は名譽村長淸水良策氏、來賓植田貫太郎氏等の開村挨拶があり余興として「トーキー」、盆踊り、福引花火打揚げ、あんどん、緣日などの催しが行はれ當日の賑ひは今から期待されてゐる

紫紺の夏空に畫く 仕掛け煙火の夢

昨夜の西公園は宛ら人の海

夏の夜空を華やかに彩る地方事務所主催の市民慰安煙火大會は十五日午後八時から西公園池畔で催された、この宵月はよし涼みがてらの見物人は驚く勿れ無慮萬餘の人出、公園の到るところ人で埋つて身動きも出來ない仕末だ、百二十發の打上煙火と「納涼園」「お城」「瀑布」「日滿國旗」の仕掛煙火は新京で空前のものだけに西公園の夜空を色とりどりに飾つて盡きない興味に市民を醉はしてゐた

「あじあ」のハルビン直行は 九月一日から

京濱線ゲージ變更作業は昨報の通り豫定を變更して三十一日午前五時から八時までに行はれるが一日操り上げた理由は來月一日夜中に狹小作業を行つて當日すぐあじあを運行するのが危險がられ三十一日は普通列車を運行して地盤をならした上一日からあじあを運行するためである

北黑線にも水禍

北黑線では數日來の降雨のため十五日から小興安、黑河兩驛間水害のため列車不通となり同區間各驛着の旅客、荷物の取扱ひは當分の間停止となつた

東海林を乘せてか あじあ浮れる

危いッ!!超スピードのあじあが工事人夫の眞只中を百メートル程ぶつ飛んで漸く停車した—十五日午後着のあじあは機關不良の爲定時より十五分遅れ五時四十五分に到着したが同列車は遅れてゐる十五分をとり戻す爲氣狂ひのやうに快速力でホームに滑り込んだが停車位置に來ても速度はゆるまず鼻さきで構內模樣がへでポイント切替工事に從事中の三十名程の苦力の中を眞つしぐらに走り定位置より約百メートル程進み漸く停り仕方なく定位置までバックする始末、ホームには同列車で來京した聲樂家東海林太郎氏一行を迎への人々で何時もより雜踏を極めてゐたが出迎へ人も乘客もあつといはせた

遊覽バス 計畫さる

先月二十日開設された新京交通會社では新京におけるバス運行を統一しその業績既にみるものがあるが同會社では來春旅行シーズンから遊覽バス運轉計畫を立て遊覽客の誘致策、遊覽コース、サービス等につき係員がツーリストビユーロにいたり協議をなしたなほ遊覽バスはとり敢へず三台位購入する豫定で來年度の豫算に計上するはず

京圖線でも 列車增發

鐵路局のダイヤ改正は九月一日から實施されるが京圖線では吉林、新京間に一往復を增設するがその他に十一月一日からは羅津、新京間一往復を直通させる豫定

伊藤中佐令孃逝去

交通監督部伊藤中佐の令孃キミ子（二ツ）さんは今朝零時死亡、告別式は午後四時半から山吹町陸軍官舍四十一號の自宅で行はれる

第一次秋季競馬 二日目成績

▲第一競馬（九頭）一八〇〇米 一着新京雲風（騎手新原）二分三十八秒、二着會勝、三着九千部山（單）五圓三十錢（復）五圓六十錢、十二圓四十錢、十圓三十錢、（搖彩票）十圓三十錢、十一圓五十錢、五圓七十錢、（等外）二圓四十錢

▲第二競馬（四頭）二〇〇〇米 一着陵玉（騎手松尾）二分五十一秒五分の四、二着霞、三着八千代（單）十六圓九十錢（復）なし（搖彩票）三十八圓四十錢、（等外）三圓二十錢

▲第三競馬（四頭）二〇〇〇米 一着若竹（騎手內田）二分五十秒五分の四、二着辨慶、三着秋勇（單）十二圓十錢（復）なし、（搖彩票）五十一圓二十錢、（等外）四圓二十錢

▲第四競馬（一四頭）一六〇〇米（一）泉（騎手淸水）二分一七秒四（二）、大江戸（三）蘭花（單）四四圓八〇錢（復）八圓五〇錢、五圓二〇錢、七圓七〇錢 搖彩票 二四一圓九〇錢、六九圓一〇錢、三四圓五〇錢 等外七圓八〇錢

▲第五競馬（一三頭）一、八〇〇米（一）川內（騎手久保）二分三三秒（二）第二金幸（三）河（單）九圓八〇錢（復）五圓八〇錢、六圓九〇錢、五圓三〇錢 搖彩票二五九圓八〇錢、七四圓二〇錢、三七〇圓一〇錢 等外九圓二〇錢

▲第六競馬（一二頭）一、八〇〇米（一）一（騎手東郷）二分三〇秒、（二）日之出（三）月星（單）四八圓八〇錢（復）（一）三圓九〇錢、一一圓一〇錢、六〇圓九〇錢 搖彩票三六七圓三〇錢、一〇四圓九〇錢、五二圓四〇錢、等外一四圓五〇錢

▲第七競馬（八頭）一、八〇〇米（一）有光（騎手山本）二分二六秒一（二）尙男（三）正宗（單）六圓五〇錢（復）四圓七〇錢、五圓五〇錢、四圓九〇錢 搖彩票四七九圓三〇錢、一三六圓九〇錢、六八圓四〇錢、等外三四圓二〇錢

▲第八競馬（九頭）一、八〇〇米（一）一二三（騎手松本）二分三〇秒二（二）長春（三）北靈（單）一六圓六〇錢（復）一三圓八〇錢、五九〇圓七、圓五〇錢 搖彩票五一九圓六〇錢、一四八圓四〇錢、七四圓二〇錢、等外三〇圓九〇錢

▲第九競馬（一〇頭）一、八〇〇米（一）須磨（騎手前田）二分三〇秒一（二）安東北斗（三）寶榮（單）六八四圓〇錢（復）五二圓一〇錢、九圓二〇錢、六圓〇〇錢 搖彩票五六圓四〇錢、一六一圓二〇錢、八〇圓六〇錢、等外二八圓八〇錢

▲第一〇競馬（五頭）一、八〇〇米（一）新勝（騎手上田）二分三三秒（二）首都（三）新京曉（單）八圓三〇錢（復）五圓七〇錢、五圓八〇錢 搖彩票二七九圓、六九圓七〇錢

▲第一一競馬（九頭）一、八〇〇米（一）林東（騎手田中）二分二八秒四（二）光（三）北錦（單）六圓九〇錢（復）五圓七〇錢、六圓〇〇錢、一四圓〇〇錢 搖彩票四九二圓八〇錢、七〇圓四〇錢、一四〇圓八〇錢、等外二九圓三〇錢

愛よ戰ひとれ

（滿洲上映北）

稲田正夫　泉式久畫

（六）

火の柱（八）

夫人が勝美をみかへつた。ぽつと頬を熱くしてゐる彼女を──推し出すやうに引いたのである。

「お禮を……」

夫人が先にすゝみ出た。

「まことに……、なんと申しませうやら、危ないところを！」

「いや」

青年巡査はまた頭をかいた。

「ほんの職務を盡したまでゞす。ほんの……」

「いゝえ、いゝえ！」

勝美が興奮したのである。

「あなたは勇敢よ！　とても出來ないことをしたんですわ。私、私崇拜しますの。ない生命を助けて下すつたのですもの」

「……」

彼は黙つてしまつた。

「私、あなたのためなら、どんなことでもするつもりよ」

火はこゝにも點じてしまつたのである。

「あ、あなたはお嬢さんで？」

彼がたづねた。

「えゝ、さうよ」

「あの……」

彼がためらつたのは、勝美が胸の底に持つてゐる心持をかくしもしないで、自分に傾倒してゐることがわかつたからである。自分に感じてゐるやうではあるが、その華やかな容姿に誰でも惹きつけられる、──彼もその一人で、眩しいやうな氣さへするのである。

彼は勝美にだけは、凡てを自分の手柄にしておきたい氣がした。

そしてやゝ口どもつてゐると、勝美の方から問ひかけた。

「あなたのお名前を聞かして頂戴──私、勝美といひますの」

「はあ、名を申し上げる程の者ではありません……大瀬と申します」

「それは苗字ですわ、名を……」

「失禮ですよ、勝さん！」

夫人が見かねて制したが、勝美はかまはなかつた。

「いゝのよ。ねえ、名を……」

「邦雄といひます」

「まあ、いゝ名ね」

彼女にはその好みがあつたのである。

「どこへつとめてゐらつしやるの、會社、銀行？」

彼女は立てつゞけた。

「いえ、軍人でせう？」

「違ひます」

彼にしても、あまりのはしたなさにその美しさを忘れて、いはずにゐられないものを感じた。

「私は……麹町署に奉職して居ります」

「まー」

さすがに彼女も聲は嚥んでしまつたが、その明るい顔がすぐ曇つてしまつたのである。そして心に呟きながら一歩を退いた。

「まあ、おまはりさんなのね……つまらない！」

邦雄はその瞬間の色を讀んだ。

「……」

ぐつとつきのめされた氣持である。──が、彼はいふべきことをいはなくてはならなかつた。

「いひそびれましたが……」

「はあ！」

夫人が答へた。

「申し上げたいことがあるのでして、お嬢さんにもおきゝしますが……」

彼は、勝美が急に冷淡になつたのもかまはずに、熱したのである。